

具氏博物學

須川賢久譯

六

福岡第一師範學校
(學校圖書)

登錄 番號	第	號
自然科學部		門部
總記	款	項
	目	次
全	10	冊ノ内第 6 冊
分類 番號	第	25475 號
		460.0

校學範師
書 物
般
番

10 冊ノ内

T1A1
46
Su27g

圖書 和圖書 遡



福岡教育大学蔵書

福範文

動物學部

具氏博物學卷之六

第九目 哺乳動物綱

第九目 翻芻類

駱駝屬 此貴重スベキ四足獸ニ種アリバク
トリアン駱駝、亞刺伯駱駝、即「ドロメダリ」是ナ
リバクトリアン駱駝ハ波斯及土耳其ニ棲息レ
身ノ長サ一丈許背ニ肉鞍ノ如ク隆起セル者ニ
個アリテ毛ハ大概褐色ナリ亞刺伯駱駝ハ亞刺

須川賢久 譯
田中芳男 校閱

明治十年二月

六號

具氏博物學

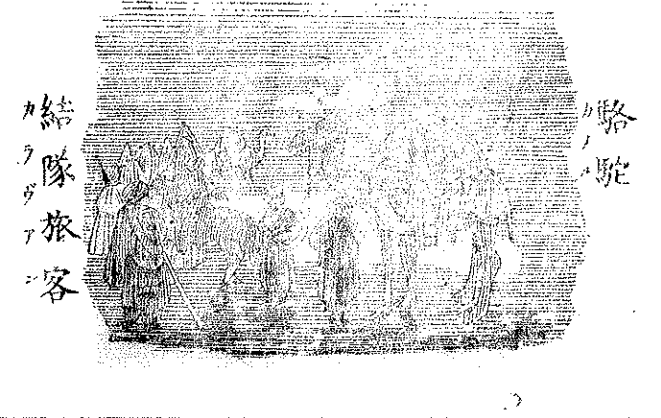
文部省

動物學部 卷六 文部省

伯ノ北部及亞非利加印度等ニ産シテ背上ニ隆起シタル肉鞍一個アルノニ身ノ長サ八尺許毛ハ淡褐色ナリ

駱駝ハ昔時ヨリノ家畜ナリ其之ヲ使役シテ貨物ヲ搬運スルノ他更ニ手段ナキ諸國ニ在リテハ常ニ此獸ヲ用井テ賣買ノ貨物ヲ運送ス亞刺伯ノ沙漠ヲ經過スル行商旅客等ハ盜賊ノ掠剽ヲ防ク爲ニ隊伍ヲ結ビテ旅行スト云フ
駱駝ノ腹中ニハ水脬シヅクアリ亞刺伯ノ大沙漠ヲ越ントスルトキハ先水ヲ飲テ之ヲ腹中ニ貯ヘ十

圖八百二第



駱駝
結隊旅客

日乃至十二日間旅行ノ用ヲ供ス駱駝ハ砂上ヲ歩行スルニ適當シタル足ヲ具シテ其形ハ椅褥イスクレノ如シ食物ハ刺多キ灌木ナメヤレ波斯棗ソノ蠶豆等ノ味ム者ナリ大概三百乃至四百ポンドノ重荷ヲ負フ可クシテ之ニ荷物ヲ負載セントスル片ハ脚ヲ屈メ跪キテ之ヲ受ク重サ其力ニ足レバ則起行レ重サ其力ニ過ル

トキハ過タルダケノ荷物ヲ取除カザレハ則決
レテ起行セス亞刺伯人ハ駱駝ヲ神聖ノ獸トシ
テ貴重ス蓋此獸ナカリセバ旅行貿易ヲ爲レテ
生計ヲ營ムコト能ハザレヲ以テナリ又其肉ト乳
トハ常食ニ充テ其毛ハ織リテ衣服ヲ製ス又亞
刺伯人ハ駱駝ヲ以テ沙漠ノ舟ト稱ス此獸ノ壽
ハ大凡五十年ノリ
駱羊屬 此屬ハ南亞米利加ニ棲息スル奇異獸
ノ一ニシテ固有駱羊^{バコ}、^コ等ヲ包有ス駱
羊ハ大甘驢ノ如ク形ハ背ニ塊肉ナキ駱駝ノ如

レ性温和ニシテ容貌モ亦羊ノ如ク柔和ナリ然
レドモ太勞作セシムバキ者ニシテ安^ア的^スノ山
路ヲ踰テ荷物ヲ運送スルニ屢之ヲ使役ス一頭
ニシテ百五十斤ノ重荷ヲ運送スベシ其忿怒ス
ルトキハ人ノ面ヲ傷クト云ノ又^ギア^ナコ^ハ駱
羊ノ變種ナレドモ駱羊ニ比スレバ稍大ニシテ
毛色種々トリ
麋鹿屬 此屬ノ北亞米利加ニ産スル者五種ア
リ加^ナ陀^ヨリ^墨西^コニ至ル林中ニ夥多ナル尋
常鹿即勿爾吉尼鹿^ニ、^ロ石^ニ山^ニノ近傍ニ棲息スル黒

博物志 卷六 三 文部省

第二百九圖



米利堅鹿



騾鹿

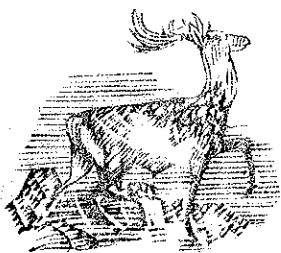
尾鹿、即騾鹿、合衆國ノ西部及
 加拿駝ニ棲息スル、米利堅鹿
 即「ウツピョ」加拿陀及合衆
 國ノ北界ニ産スル「ハリス」鹿
 類、馴鹿ノニ替合衆國ノ北部
 ニ棲息スル荒地「カリブ」及
 林地「カリブ」等是ナリ
 其他尚二種アルベク想定ス
 レドモ恐クハ騾鹿及勿爾吉
 鹿ノ種類ナラン

勿爾吉鹿ハ歐羅巴ニ産スル金錢鹿ニ類似シ
 ビルジニア
 敏捷美麗ノ者ニシテ好ミテ林中ニ棲息シ人之
 ニ近ヨレバ則跳躍シテ逸去ス此鹿ハ響尾蛇ヲ
 厭惡スルヲ甚レク之ヲ見レハ自ラ空中ニ跳起
 レ蛇上ニ向テ一齊ニ四足ヲ落シ壓壞シ之ヲ
 殺スト云フ此鹿ハ
 大西洋ノ海岸ニ沿
 ヒテ夥多ナリレガ
 連年ノ戦争ニ因リ
 テ甚稀少ニナリタ

第三百圖



軸角鹿
ニキレス

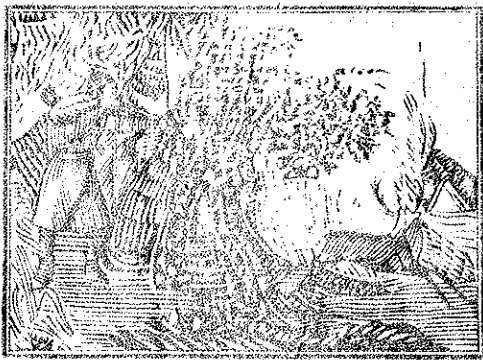


金錢鹿
ハル

テ甚稀少ニナリタ

リ見今ハ「ロングアイランド」ノ葡萄園及
「ブライモ」ハ馬沙諸些、近傍ノ林中ニ生存セリ

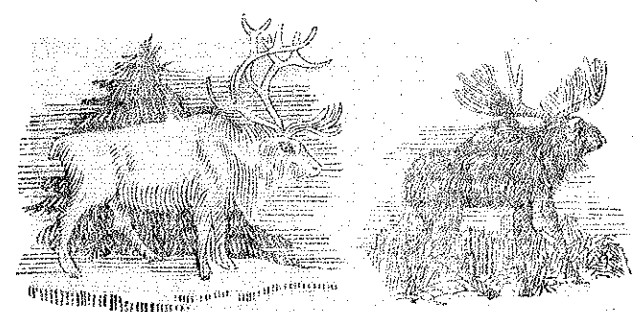
第三百一圖



米利堅土人鹿ヲ獵ル

冬間常ニ此鹿肉ヲ鬻ク又黒
尾鹿ニ就キテハ吾輩少レク
認知スルノミ
南亞米利加ニハ鹿ノ種類數
多アレドモ世人ノ認知セル
者甚少ニ東大陸ニモ亦鹿ノ
種類甚多シ麋、馴鹿、
多シクハ即

第三百二圖



麋

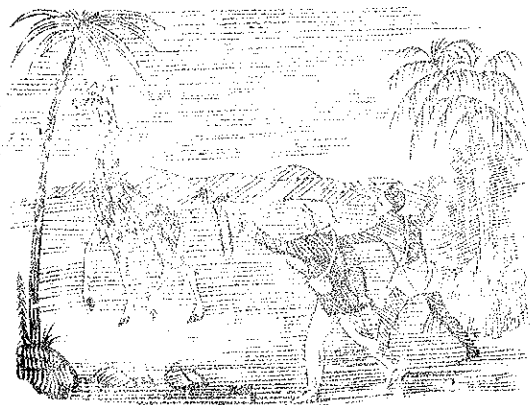
馴鹿

紅鹿、金錢鹿、
クマラヤ、
角鹿等ナリ金錢鹿ハ
歐羅巴及亞細亞ニ尋
常ノ者ニシテ英吉利
ニテハ之ヲ畜養シ羊
ノ如ク馴致シテ遊園
中ニ群集ス蓋家畜セ
ル鹿ノ毛色ハ甚種々

ナリ鹿種ハ大抵皆年々其角ノ脱落スト云フ

麝ハ其種類數多アル者ニシテ亞細亞ニ産ス
麒麟即之拉味カニハハ此奇異ナル四足獸ハ高サ一丈
七尺許アリ其毛ハ光澤アル麁斑色ニシテ黒キ

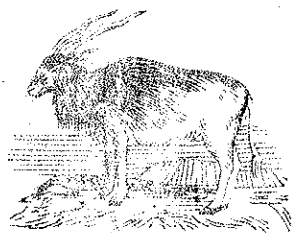
第三百三圖



麒麟

斑點ヲ帶ヒ尾端ニハ
流蘇狀ノ長キ黒毛ア
リテ亞非利加中部ニ
棲息ス其肩甚高キガ
為ニ前脚ハ後脚ヨリ
二倍許長ク見ユ頸ハ
細クニテ長ク頭ハ美

第三百四圖



短角羊



長角羊

麗ナリ目ハ柔和ニシテ視力善キ者ナリ麒麟ハ
其産地ニ在テ樹木ノ枝ヲ食ヒ特ニ莢豆類ノ枝
ヲ食ヘドモ地上ニアル食物ヲ採ルコトハ甚難
シ其緩歩スルトキハ見苦シカラザレドモ馳走
スルトキハ長キ頸ヲ前後ニ振リテ最モ可笑キ

形狀ヲナス此獸
ハ其踵ヲ以テ能
ク仇敵ヲ蹴テ防
ク者ニシテ其蹴
ルハ甚迅速獅

ヲ爲シテ逍遙セリ印度ノ諸侯ハ馴教シタル鷹
ヲ以テ羚羊ヲ獵取ス但此鷹ハ其爪ヲ羚羊ノ頭

數羚羊



四角羚羊



第三百六圖

ヲ背ヨリ兩脇ニ到ル白色ノ線アリテ喜望峰ニ
棲息ス麋羚羊ノ直角ヲ具シ身ノ長サニ尺許ニ
レテ印度、マング及亞非利加ノ南部ニ棲息ス

及咽喉ニ立テ而
イテ犬ノ來ルヲ
待ツト云ノ線條
羚羊ハ大サハ夕

鹿ノ如クレ

ノニアニ羚羊ハ歐羅巴及亞細

亞北部ノ荒地ニ棲息ス又角羚

羊ハ岩石山近傍ノ平地ニ産ス

ル温和ノ獸ナリ甲冑羚羊ハ背

及脇ノ上ニ甲冑ニ類似セル奇

異白色ノ斑紋アリテ亞非利加

ノマゼ子ガルニ産ス藍色羚羊ハ銀色ヲ帶クル藍

色ニレテ亞非利加ノ南部ニ産スリ、下ボク

リスボツニスアリ、ダボク等ハ皆亞非利加産ノ

者ナリ

第三百七圖



リトボツク

跳羚羊

ナリスボウク

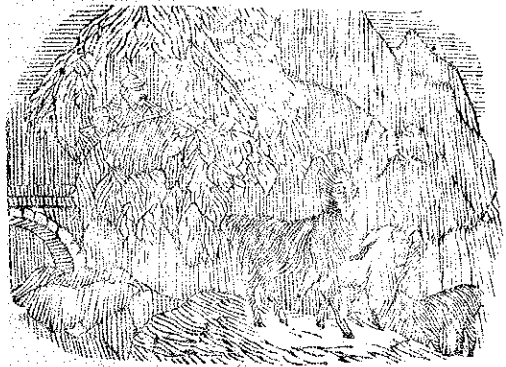
圖八百三第



麋羊ハ羚羊中ノ數種ニ用井ル名稱ニシテ麋羊ノ中ニハ「ムブリングベツク」バフル「亞非

利加ニ産スル塞内牙羚羊波斯ニ産スル固有麋羊等ア、固有麋羊ハ細キ美麗ノ獸ニシテ深キ柔和ノ大眼ヲ有ス波斯ノ詩人ハ麋羊ノ眼ヲ以テ愛婦ノ美目ニ擬スルト云フ

圖九百三第

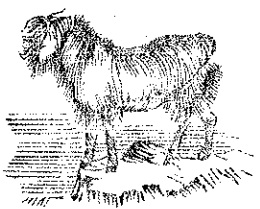


スイモヤチ

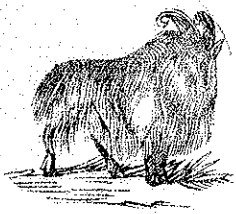
「チヤモイス」我邦ガモシカ一名「クラレ」此獸ハ身ノ長リ三尺乃至四尺許ニシテ毛ハ褐色尾ハ短シ角ヲ具レテ其尖ハ鈎狀ニ曲リタリ瑞士ノ山中ニ産シテ甚活潑動作スル者ナリ叫聲ハ詳ナラザレドモ恐怖スルトキハ「ヒウト」云ノ聲ヲ發シ足ヲ以テ烈レク地ヲ打チ此岩ヨリ彼岩ニ跳躍シ頭ヲ回ラシテ周

邊ヲ見ル者ナリ牧草美味ノ草木及芽類ヲ食ト
 ナス之ヲ獵取スルヲハ甚難ク且危險ナリ而シ
 テ此危險ナル獵狩ノ爲ニ數多ノ朋友ヲ失ヒタ
 ル人ト雖モ尚好ミテ此獸ヲ獵スト云フ
 山羊屬 此屬ハ其種類數多ニレテ之ヲ數個ニ
 分ツ其主眼ナル者ハ亞カ伯山及必里尼斯山ニ
 産ル石羊亞比西尼石羊波斯山羊(但家畜山羊
 、此山羊ヨリ出タリ)喜馬拉產ノセハラ山羊及
 家畜山羊ニ類似セル岩石山羊等ナリ山羊屬
 ハ其性綿羊ト羚羊トニ關涉レ身體強壯好ミテ

埃及山羊



コセムラ山羊

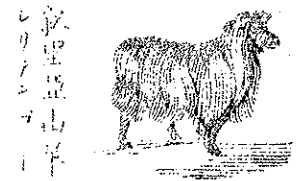


第四百圖

造ノ用ニ供ス可キ柔軟ナル白色ノ長毛ヲ具ス

岩石及嶮岨ナル處ニ逍遙シ
 テ眩暈スベキ嶮巖絶壁等ヲ
 安然攀登シ或ハ往々巖邊石
 端ニ睡眠スルヲ見ルコトア
 リ外國ニテ貧人ハ山羊ヲ畜
 ヒテ牛ニ代ヘ其乳汁ヲ取ル
 蓋山羊ハ畜養シ易キガ爲ニ
 貧人ニハ甚有用ノ者ナリ
 家畜山羊ノ種中ニハ種々製

第四百一圖



歐羅巴山羊
メリノウール

ル著名ノ「アングラ」種及「カッレ」
ルト名ヅクル婦人ノ肩中カクカクヲ製
ス可キ柔軟ノ長毛ヲ生ズル著
名ノ「カッレ」種アリ又諸製造
ニ用ル種々美麗ノ毛ヲ生ズ

ル著名ノ「西藏種」等アリ

綿羊屬 野生綿羊ハ亞細亞、亞非利加及歐羅巴
ノ山山ニ群集棲息シ北亞米利加ニテハ岩石山
ニ棲息ス野生綿羊ハ「アルガリ」野生綿羊中ノ二種
ヨリ生出シタル者ト思ハル家畜綿羊モ亦此

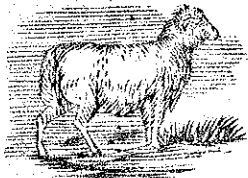
種ヨリ出タル考ニテ其種類甚夥シ當今英吉
利及亞米利加ニ移殖シタル西班牙産ノ「メリ」

南方産毛綿羊



メリノ綿羊

第四百二圖



綿羊ハ美麗ナル上品ノ毛ヲ産
スルガ爲ニ綿羊中ノ第一位ニ
居ル英吉利及新英吉利ニテハ
此貴重ナル綿羊ノ飼養スルガ
爲ニ甚注意スト云フ
亞非利加綿羊ハ廣キ尾ヲ具シ
阿斯達干綿羊ハ螺旋ノ如ク卷
縮シタル美麗ノ毛ヲ生シレル

カレアシ綿羊ハ地上ニ曳ク可キ充分長キ尾ヲ有ス印度及支那ニハ固有ノ種類ノ産スレドモ最有用ナル種類ハ歐羅巴及亞米利加ニ産スル者ナリ斯ク綿羊種ノ殊異ナルハ專氣侯ニ關係スト云フバルバリニ産スル綿羊ハ鬚アリテ野生特別ノ種ナリ

牛屬 此屬中ニハ家畜牛、亞非利加及亞細亞ニ産スル水牛、印度及支那ニ産スルアルニ北亞米利加ニ産スル獅牛亞細亞中部ニ産スル牝牛、歐羅巴ニ産スルキロチス印度ニ産スルゴロ

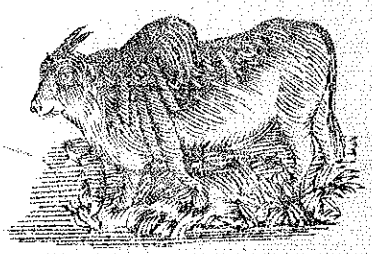
第四百三圖



歐羅巴牛

シ、緬甸ノガイア^{ガイヤ}等ノ如キ種々ノ種類ヲ包有ス此等ノ者ハ各皆殊異ナル種ヲ編成ス可キ者一思ハル
 家畜牛ヲ分チテ二個トス直背牛、駝背牛是ナリ直背牛ハ亞米利加合衆國及歐羅巴ノ各所ニ於テ尋常ノ者ナリ駝背牛ハ印度牛即對牛ト名ヅクル者ニレテ印度其他亞細亞ノ部分及亞非利加ニ於テ尋常ノ者ナリ駝背牛ハ直背牛ノ如

第四百四圖



亞細亞牛即犏牛
アジヤウシト云クセブ

リ出タル者ナリ南亞米利加ニテ野牛ヲ捕ルニ
ハ通例蹄網ヲ使用スト云フ

家畜牝牛ハ獸類中最温和ノ者
レテ世人ニ最

第四百五圖



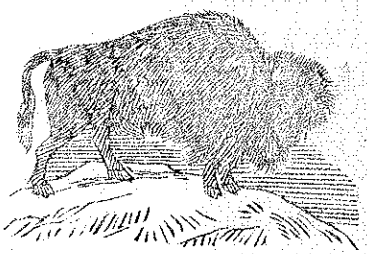
蹄網ヲ以テ野牛ヲ捕フ

要用ナリ特ニ兒童ノ朋友
トス何トシバ兒童日常
ノ食物ハ大概牝牛ノ乳汁
ト肉トヲ以テシ各童ヲシ
テ早ク此獸ハ人ニ欠ク可
ラザル者タルコトヲ了知

セシムルニ因リテナリ家畜牝牛ノ中ニ於テ乳
汁、爲一最有名ナル種類ハ當今合衆國中ニテ
能ク認知セル短角^{ホルホル}種ナリ

獅牛 此獸ハ北亞米利加固有ノ産ニシテ合衆

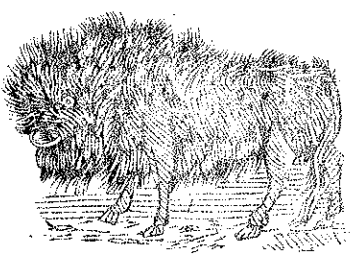
第四百六圖



亞米利加獅牛
アノリカンビーリウ

國西部ノ郊野中ニ群ヲ聯子テ
 棲息セリ見今米西悉比ノ東部
 ニ棲息セガレトモ昔時恐クハ
 棲息セシ者ナラン且此獸ハ酷
 歐羅巴産ノ「オーロチス」ニ肖テ
 大サハ尋常牛ニ等シク肩上ニ
 駝背ノ如キ巨大ノ塊肉アリ頭
 肩及體ノ上部ハ長キ褐色ノ絨毛ノ蒙リ尾ハ黒
 色ニシテ其末ハ流蘇狀ナリ
 獅牛ノ食物ヲ食フ間ハ隊ヲ解テ各郊野中ニ散

第四百七圖



「オーロチス」即歐羅巴獅牛
オロマンビーリウ

亂スレドモ其運動スルトキハ密列ニ隊伍ヲ結
 ビテ行進シ容易ニ之ヲ阻遏ス
 ルコト能ハズ昔途上ニ大河ア
 レバ更ニ恐懼逡巡セズレテ各
 順列ヲ亂ダサズ游泳シテ之ヲ
 渡ルコト恰ヒ陸地ヲ運行スル
 カ如シ又此獸ハ獵夫ニ追ハレ
 或ハ食物ヲ探索スルカ爲ニ常
 ニ河中ニ出没スト云フ
 獅牛ハ好シテ燒後郊野ニ生スル柔軟ノ草ヲ食

フ冬間ハ積雪ヲ跪シテ草ヲ搜索ス其性怯懦ニ
 シテ人ヲ恐ルレドモ若_レ創傷ヲ蒙ムルトキハ忽
 狂暴トナリテ甚危険ナリ亞米利加ノ土人ハ其
 肉ト皮トヲ得ンガ爲ニ斷エズ此獸ト争鬪ヲ爲
 スト云フ之ヲ捕ルノ良法ハ騎馬ニテ群集シタ
 ル所ニ乘入り直ニ之ヲ射獲スルナリ又大凡直
 徑二百「ヤル」ノ柵ヲ作りテ之ヲ捕ルコトアリ
 ト云フ

水牛 ビョウゴ 此獸ハ牛ニ類似スレドモ體軀ハ牛ヨリ
 差肥短ナリ其狀貌ハ鈍劣粗暴ニシテ常ニ頭ヲ

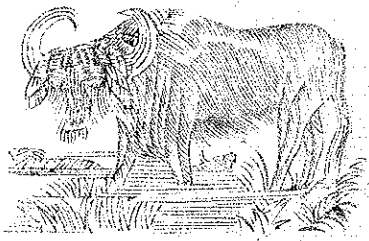
第四百八圖



亞非利加水牛

此ニ垂ル亞非利加及印度ニハ
 野生ノ水牛群集ヒリ印度ニテ
 ハ水牛ノ耕地ヲ傷害スルコト
 往々之アリト云フ又希臘及以
 太利ニテハ尋常牛ノ代ニ水牛
 ヲ畜養ス水牛ハ尋常牛ニ比ブ
 ハ頗強壯ニシテ其牝ハ乳汁ヲ
 生ズルコト甚多シ然レドモ此乳汁ハ善良ノモ
 ノニ非ス

麝牛 モウジウシ 此獸ハ北亞米利加ノ北極地方 棲息シ



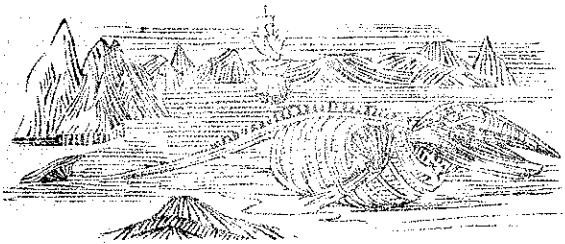
印度水牛
Indian Buffalo

テ大サハ小牛ノ知ク角ノ下方
ニ向ヒテ^ホ臉ノ處ニ至リテ彎曲
レ其銳尖ハ上ノ方ニ向フ毛ハ
帶黒褐色ニレテ甚長ク美麗ナ
ルコト恰モ絹糸ノ如シ脚ハ短
ナレドモ走ルコト極メテ迅速
ニレテ容易ニ巖石ヲ攀登ス其
行歩スレトキハ必群ヲ聯テ行進シ冬間ハ苔
類ヲ食ヒ夏間ハ草ヲ食フ

哺乳動物類

第十目 鯨鯢類

此目ハ海牛、海猪、猪魚、一角魚、鯨魚等ヲ已有ス水
中ニ棲息シテ魚類ノ如ク



鯨 魚 骨 骸

游泳スル動物ハ大概此目
ニ屬セリ然レドモ此等ノ
動物ハ海中ニ生々スル魚
類トハ一種異性ヲ有シテ
陸生動物ト同性質ヲ稟受
シ温血アリテ胎生ノモノ
ナリ此ニ個條ニ因リテ此

目中ノ動物ハ全ク魚類ト類ヲ同クセザルコト
明ナリ

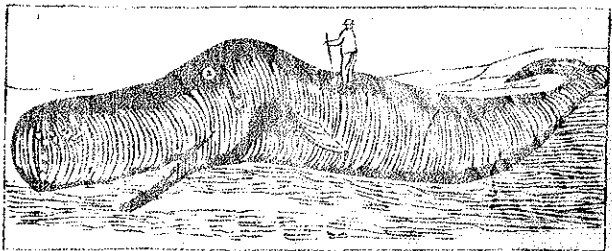
海牛 手立ス 此動物ハ此種二個アリ一ハ身ノ長セ八
尺許一ハ一丈二尺許ニシテ各種共ニ南亞米利
及亞非利加ノ海中ニ棲息シ時トシテハ大河ニ
溯リ來ルコトアリ總ハテ海牛ハ游泳ニ使用ス
ル手ノ如キモノ二個アリ此手甚輕クシテ軟キ
爪ヲ具シ海藻ヲ食トス此獸ハ能ク牛ニ類似セ
ル所アルガ故ニ海牛ト名ヅク肉ハ頗値價ナル
者ナリ其性獨居ヲ好ム者ニシテ往々數百頭群

集マルヲ見ルコトアリ其游泳スルハ體ヲ少シ
ク水面上ニ出ス者ナリ又世人ノ人魚ト唱フル
ハ乃海牛ノ牝ヨリ出タル説ナラレ
望ノゴシク此動物ハ印度洋及太平洋ノ各所
ニ棲息シ身ノ長リ七尺乃至八尺許ニシテ海藻
ヲ食フ形狀ト習慣トハ海牛ニ類似スト云フ
海猪 此動物ハ身ノ長サ八尺乃至一丈許ニシ
テ能クポルポイニ類似シ背部ハ黒色ニシニ
腹部ハ白色ナリ兩腮ニ數多ノ齒ヲ具シ歐羅巴
及亞細亞ノ海中ニ棲息ス凡海猪ノ海面ニ游戲

スルコトハ暴風雨ノ前表ナリト云フ
ダフン^{和名}ス^{カマタ} 此動物ハ身ノ長サ二丈四
尺許極メテ貪食ニシテ魚類ヲ食フコト甚夥多
ナリ平常同類ト争鬪ヲサズ其兒子ヲ愛スル
コト甚懇切ニシテ深キ海中ニ棲息ス
ボルボイス 此動物ハ身ノ長サ五尺許ニシテ
背部ハ黒色腹部ハ白色ナリ無數群集シテ其體
ヲ海面ニ挺出シ波間ニ動搖スルヲ見ルコト往
々之アリ此動物ハ亞米利加海中ノ各所ニ於テ
尋常ノ者タリ

一角魚 此動物ハ身ノ長サ二丈乃至三丈ニシ
テ北水洋ニ棲息シ上腮ハ下腮ヨリ前ニ凸出シ
下腮ヨリ尖銳ナル細長キ二個ノ牙ヲ生ス但此
牙ノ組織ハ象牙ヨリモ堅硬ナリト云フ此牙ヲ
以テ自己ノ餌食ス可キ物ヲ襲ヒ或ハ鯨魚ヲ殺
害スルコト往々之アリ一角魚ハ古來久シク小
説中ニアル一角獸ナリト想像セリ
壺魚 此動物ハ其種類數多ニシテ大頭壺魚ハ
長サ六丈ニ及ブ者往々之アリ凡バテ壺魚ハ尋
常鯨ノ如ク大ナルガレトモ人ニ、甚貴重ヤラ

第五百一圖



壺魚
スベルマシイホー

レ海中魚類ニハ甚有害ノ者アリ世人此真甲鯨ヨリ鯨頭油及龍涎香ヲ製出ス此鯨ハ夥シク大平洋中ニ居リ一處ニ二百頭モ群集スルコトアリ此時獵鯨船ヲ以テ之ヲ襲ヒ十頭乃至十二頭ヲ獵獲スルコト往々之アリ大頭壺魚ハ洋中ノ一怪物ニシテ沙魚猪魚海猪等ヲ容易ニ餌食スル者ナリ

第五百二圖

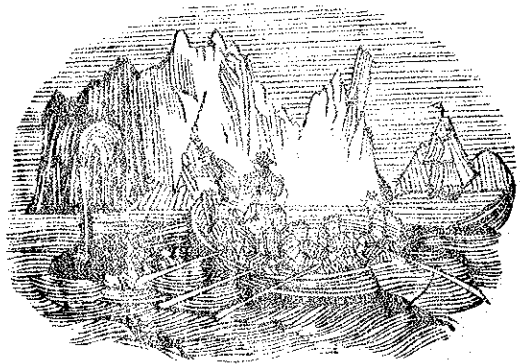


鯨魚
ホシール

鯨魚 此動物ハ洋中ノ象ニシテ其大サハ諸魚諸獸ニ卓越シ其種數多シ即緋洲鯨氷洲鯨新英吉利鯨等是ナリ緋洲鯨ハ獵鯨船ノ最搜索スベキ者ニシテ身ノ長四丈乃至八丈許頭ハ其三分ノ一ニ居リ口ハ甚廣濶ニシテ馬車ヲ並吞スベシ舌ハ臍肉ヨリ成ルモノニシテ大ナル裝毛禱ニ善ク類以セリ皮ハ

黑色ニシテ厚ク皮肉ノ間ニ鯨脂アリ獵鯨人ハ此脂ヲ數片ニ截斷シ而後之ヲ煎熬レ以テ膏油ヲ製スト云フ

第五百三圖



鯨ヲ擊ツ圖

北鯨ハ一子ヲ産スル者ニシテ其兒子ヲ慈愛スルコト甚深シ鯨一頭ノ大ハ大凡象ノ五十頭ニ等シク強カハ思量ス可ラサレドモ漁夫ハ鉤ト名ヅケタル長網ヲ具

シタル鎗狀ノ器具ヲ以テ之ヲ刺殺ス鯨ハ壺魚ノ如ク巨大ノ物ヲ吞ムトナク無齒ニレテ膠ノ中ニ鯨鬚アリ此鬚ノ運動ニ因リテ食物ヲ食フ其食ハ多ク鯨兆ト名ヅクル海中ノ黒キ小蟲ナリ總ヘテ鯨ノ身體ヲ保護スベキモノハ唯一ノ尾アルノミ

第二綱 禽類

鳥類 鳥體ノ造構ハ人類及獸類ノ造構ニ比スレバ全ク特異ナル所甚多シ今茲ニ其著ルク異リタル一例ヲ舉ケン鳥類ハ毛ヲ被ラズレテ肉

第五百四圖



鳥ノ骸骨

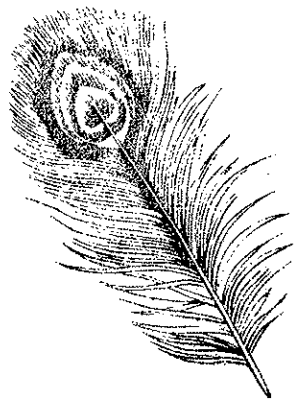
ニ塗抹スト云フ水鳥ハ特ニ此油ヲ含蓄スルコト甚多クレテ之カ爲ニ其肉ニ臭氣アリ蓋水鳥

ヲ覆ヘリ思フニ鳥羽ト獸毛トハ其之ヲ生養スルノ法方同一ナラザラシ鳥類ハ空氣ノ損害ノ禦ク爲ニ體中自ラ一種固有ノ油ヲ含蓄スル腺ヲ具有シ往々嘴ヲ以テ此油ヲ搾出レ之ヲ其羽

ノ羽ハ此油アルカ爲ニ水ノ滲浸ヲ充分ニ防禦レ得ル者ナラシ

鳥ノ翼ハ甚強壯ナリ鶴ノ鼓翼ハ人脚ヲ折傷ス可ク鷺ノ鼓翼ハ直ニ人體ヲ擊殺ス可シト云フ鳥類ノ視官ハ非常銳敏ニレテ耳ハ輪廓ナク只二個ノ小孔アルノミ然レドモ善ク聲音ヲ聽取スベク思ハル嗅官モ亦銳利ニレテ或ハ極メテ密ナルモノアリ故ニ水鳥ヲ捕ルノ係蹄ヲ護守スル人ハ泥炭ヲ燃レテ之ヲ提携ス其故ハ炭臭ヲ以テ人臭ヲ薰却レ水鳥ヲレテ飛去ラサレ

第五百五圖



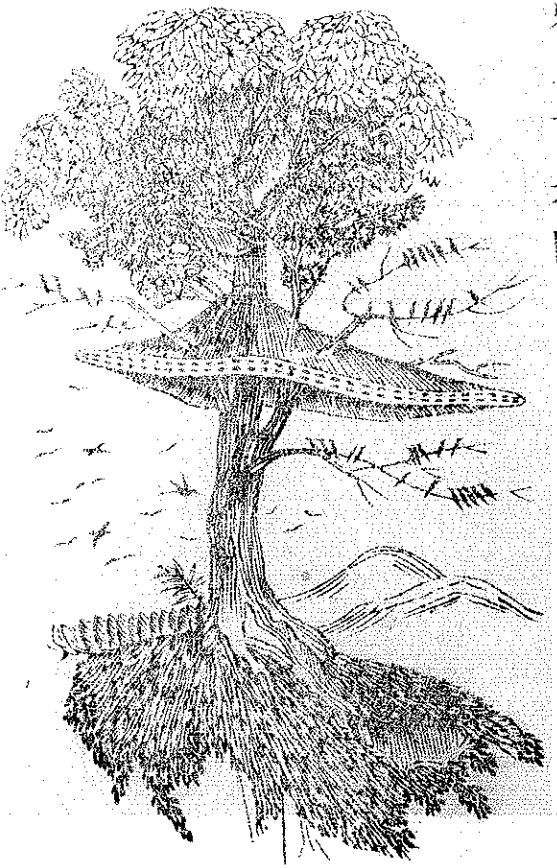
鳥羽

甚輕クレテ堅牢且強壯ナリ而レテ其肺臟ハ全ク腹中ニ膨脹スベキ者トス
 今茲ニ禽類ト哺乳動物トヲ比較スルトキハ著ルク異ナル事件アリ甲ハ其子ヲ卵生レ乙ハ其

メンガ爲ナリ總ベテ鳥類ノ聲ハ他ノ動物ノ聲ヨリモ大小ノ比例ニヨレバ高調ナル者ナリ鳥ノ脚翼骨及體ノ各部ハ他ノ動物ニ比スレバ

子ノ胎生ニ禽鳥ハ卵生ナルガ故ニ巢ヲ造リ以テ卵ヲ其中ニ置キ大概ハ其雛ヲ慈愛撫育スルノ情深キモノナリ
 同種鳥類ノ巢窩ノ造構スルハ大概一樣ナリト雖モ必同一ノ物料ヲ以テ之ヲ造ルニ非ズ英蘭ノ某所ニハ榭樹甚多レテ知更雀ハ常ニ其樹葉ヲ以テ巢窩ヲ造レドモ他ノ處所ニ在テハ苔類或ハ毛ヲ以テ之ヲ造ルト云フ又數多ノ卵ヲ産スル鳥類ハ温暖ナル巢ヲ造ルコトヲ緊要トス故ニ巧婦鳥ハ小鳥ニレテ巢モ亦甚小ナレドモ

第五百六圖



「ソレエーフル、ウーグサ」ノ巢

ソレエーフル、ウーグサノ卵ノ生ズル

信鳥チドリ和名ワレカ鷺鳥カササギ等ハ巢

數多ノ卵ヲ産スル爲ニ其巢窩ヲ太ダ温暖ニ造ル者ナリ之ニ反

ヲ温暖ニナスコトニ意ヲ留メズト云ノ
 駝鳥ハ巢ヲ造ノズレテ卵ヲ砂中ニ放置シ又喜
 望峰ニ産スル「ソレエーブル」ウーグサ一致シタ
 義ハ各自ニ其巢ヲ造構セズレテ蛇類及獼猴ノ
 災害ヲ防禦センカ爲ニ互ニ同盟シ皮ヲ去リテ
 滑ナル樹木ノ上ニ傘狀ノ結合シタル巢窩ヲ造
 ルト云フ又尋常支那ニ於テ用ル一種ノ燕窩ハ
 魚膠ニ類似セル粘質ノ物ヲ以テ其巢窩ヲ造構
 スルナリ
 支那ノ美食家ハ此燕窩エンスヲ以テ美味ノ者トシ羨

第五百七圖

扇尾鳥



ヲ煮造シテ
之ヲ嗜食ス
故ニ其價甚
騰貴ナリ此
燕ハ海濱ニ
在ル深沓ノ
洞穴中ニ巢
窩ヲ構ルニ

因リテ此巢ヲ獲ル處ノ人ハ甚レキ危險ヲ侵ス
ト云フ又長尾ノ白頬鳥ハ頂上ニ小孔ヲ具レタ

ル卵形ノ巢窩ヲ造構シ雨ヲ防ク爲ニ羽ヲ以テ
小孔ヲ蓋ヒ又常ニ青色ノ苔ヲ以テ更ニ之ヲ被
覆スト云フ扇尾鳥ハ繁茂セル蘆中ニ於テ水面
ヨリ大兄一尺許ノ處ニ其巢ヲ構フル者ナリ

第五百八圖



裁縫鳥ノ巢

裁縫鳥ハ印度ノ小鳥ニ
シテ蛇ノ到ルコト能ハ
ザル樹梢ニ巢ヲ構フ蓋
此鳥ノ巢ヲ營ムハ先巧
ニ數葉ヲ縫ヒ付ケ之ヲ
以テ其内部ヲ造ルト云

茲ニ遷徙鳥ト名ヅケテ栖地ヲ移轉シ地球各所
 ニ游徙スル禽鳥許多アリ然レドモ大概各地ノ
 氣候ニ應ジテ其土地固有ノ鳥類アルモノナリ
 蓋遷徙鳥ノ地ヲ秋スハ氣候食物或ハ其恐怖等
 ノ事故ニ因リテ之ヲ爲スノ他更ニ奇トスベキ
 コトナシ米國ニテハ遷徙鳥ノ来ルコト春ト秋
 トニアリ春天始メテ到着スル鳥類ハ煖國ヨリ
 轉徙スルモノニシテ秋天ニ至レバ則歸去ル又
 秋天始メテ渡來スル鳥ハ寒國ヨリ移ルモノニ

シテ春天ニ至レバ則去リテ他邦ニ行ク斯ク轉
 住ノ年々此ヲ移スニ就テ奇異トスベキノ一ハ
 數年間同シ巢窠ニ歸リ來ルコトアリ跛ナル一
 隻ノ鷓鴣シロコ頭シロコ八年間一樹ノ窩中ニル
 巢窠ヲ占有スルヲ見レト云フ
 鳥類ハ大概長壽ニシテ鵠シロコハ百年ノ齡ヲ延ベ食
 肉鳥類特ニ鶯ハ甚長壽ヲ保チ鵲シロコモ亦百年餘生
 存レ鸚哥シロコハ六十乃至八十年ノ齡ニ達スト云フ
 鳥類ノ飛行ハ甚迅速ニシテ野生ノ鶴シロコハ六時間
 ニ三百乃至四百里ヲ飛翔スル者

禽鳥ノ種類ハ甚夥多ニシテ總計大凡八百トリ
記者此鳥類ヲ記載スルニハ先學問上ニ用井ル
ベキ鳥體ノ著ルキ局部ノ名稱ヲ認知スルヲ以
テ最便利トス故ニ前圖ニ依テ左ノ數語ヲ記憶
スベシ

第五百九圖



鳥體局部ノ名稱

- ①符ハ耳蓋羽 ②ハ擬翼 ③ハ小蓋羽 ④ハ中蓋羽 ⑤ハ大蓋羽 ⑥ハ本羽 ⑦ハ肩羽 ⑧ハ翼羽 ⑨ハ項羽 ⑩ハ尾下蓋羽 (此圖ニテハ見エ難シ) ⑪ハ鰓即尾上

蓋羽等ナリ

禽類分類法

「クダール」氏禽類ノ綱ヲ分チテ六目ト爲ス即左ノ如シ

○第一目 鷲鳥類

鷹、隼、鷹、鷲、秃鷲等是ナリ

○第二目 雀類

「クダール」氏畫目「クダール」等是ナリ

○第三目 啄木類

啄木鳥、杜鵑、鸚哥等是ナリ

○第四目 鷄類

孔雀、雉、鷄、鴿等是ナリ

○第五目 長脚類

駝鳥、信鳥、鷺、鸕等是ナリ

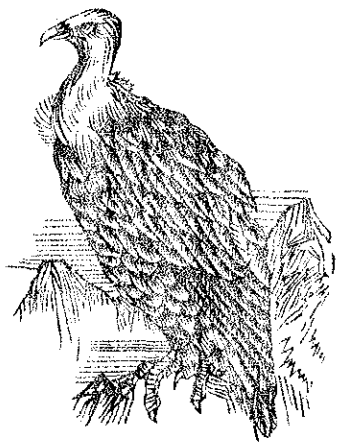
○第六目 掌足類 バルビペダリス 鴨類、鷺等是ナリ

禽類綱

第一目 鷺鳥類 アレトリス

秃鷺 グレイ 此鳥ハ群居スル鳥類ノ一屬ニシテ通常
暖國ニ産シ腐肉、小鳥、爬虫類ヲ食フ其性懶惰ニ

第六百圖



秃鷺

シテ形醜ク臭氣
アリニ運動活潑ナ
フズ頸ニ羽ナクシ
テ頭ハ小ナリ亞米
利加産ニテ此種ノ

主眼ナルモノハ公佗兒加里福尼秃鷺王秃鷺屍
鴨、黑色秃鷺等ナリ而シテ屍鴨、黑色秃鷺ノ二種
ハ只合衆國ノニニ産スルモノナリ

公佗兒 此鳥ハ安地斯山ニ産スル大秃鷺ニシ
テ羽色帶黒頭ト頸トハ羽ヲ被ラズレテ皺縮シ
タル硬皮ヲ具シ頭頂ニハ稍長方形ノ鶏冠ヲ戴
キ頸ノ周圍ニハ襍積ノ風領ニ似タル白羽アリ
此鳥ハ亞米利加ノ大陸ヲ縱斷セル安地斯ノ山
脈中ニ普ク棲息シ秃鷺種中ノ最大ナルモノニ
シテ身ノ長廿三尺許左翼ノ端ヨリ右翼ノ端

十
分
當
一
ノ
ヲ
テ
長
サ
八
尺
乃
至
九
尺
ア
リ
且
此
鳥
ハ
四
時
雪
ヲ
戴
ケル
高
山
近
傍
ノ
絶
巖
上
ニ
棲
息
ス
ト
云
フ
公
使
兒
ノ
習
慣
ハ
鷲
ノ
如
ク
猛
烈
ニ
レ
テ
且
秃
鷲
ノ
如
ク
厭
惡
ス
ベ
キ
弊
ア
リ
又
常
ニ
秃
鷲
ト
同
ク
好
ミ
テ
死
體
ノ
腐
肉
ヲ
食
フ
ト
雖
モ
或
ハ
時
ニ
獸
類
ト
モ
闘
フ
モ
ノ
ナ
リ
此
鳥
ニ
隻
相
會
シ
亞
米
利
加
獅
小
牛
等
ヲ
襲
ヒ
或
ハ
充
分
成
長
シ
タル
牛
ヲ
襲
フ
コ
ト
往
々
之
ア
リ
或
ハ
又
衰
瘠
シ
タル
獸
類
ヲ
追
襲
シ
其
死
ニ
至
ル
迄
嘴
及
爪
ヲ
以
テ
間
斷
ナ
ク
之
ヲ
抓
劈
ス
ト
云
フ
亞
米
利
加
ノ
土
人
ハ
餌
ヲ
與
ヘ
腹
ニ
飽
カ
シ
メ

而
後
係
蹄
ヲ
以
テ
此
鳥
ヲ
捕
フ
此
獵
ハ
土
人
ノ
最
モ
愛
耽
ス
ル
處
ト
云
フ
或
ハ
曰
フ
此
鳥
ハ
能
ク
孩
子
ヲ
攫
ミ
去
ル
ト
其
說
甚
信
シ
難
シ
屍
鷲
此
鳥
ハ
夥
シ
ク
亞
米
利
加
ニ
産
シ
好
ミ
テ
煖
地
ニ
棲
息
ス
熱
帶
北
方
ノ
國
ニ
テ
ハ
法
制
ヲ
立
テ
掃
街
者
ノ
如
ク
此
鳥
ヲ
保
護
ス
ト
云
フ
斯
ク
保
護
ヲ
爲
ス
所
以
ハ
此
鳥
大
ニ
塵
芥
腐
肉
等
ノ
穢
物
ヲ
食
フ
ヲ
以
テ
ナ
リ
又
此
鳥
ハ
人
ノ
保
護
ヲ
蒙
ル
コ
ト
ヲ
了
解
セ
ル
者
ノ
如
ク
南
亞
米
利
加
ノ
市
街
ニ
在
テ
ハ
屢
掃
除
車
ノ
後
ニ
追
從
飛
翔
ス
ル
ノ
見
レ
コ
ト
ア
リ
又
温

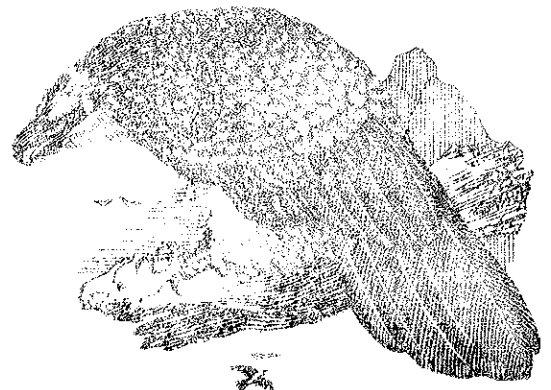
事
勿
論
ト
云
フ
三
六
ノ
節

煖ヲ好ミテ家屋ノ烟筒ヨリ出ル煖氣ヲ受ケン
 ガ爲ニ終夜屋上ニ宿スルコトアリ其身ノ長ハ
 二尺五寸許帶褐黒色ニシテ沼池ニ巢ヲ構ヘ時
 ヲ黒色禿鷲ト交遊スルヲ見ルコトアリ
 王禿鷲キムクヅルキム此鳥ハ美麗ニシテ羽ハ帶赤白色翼ト
 尾トハ黒色ナリ亞米利加熱帶地方ニ棲息ス加
 里福尼禿鷲ハ黒色ニシテ大サ殆ント公佗兒ノ
 如クリホルニアシ黒色禿鷲ハ其習慣屍鵂コネドールニ類似スレドモ之
 ニ比スレバ稍小ニシテ全羽黒色能ク人ノ認知
 セルモノナリ常ニ群居集聚シ時トシテハ死體

ノ周邊ニ二百餘隻モ相集ルコトアリ
 外國産禿鷲種中ニハ金色禿鷲ジンゲン、ゴールドグリホンクニキ禿鷲親
 睦禿鷲等アリ此種ハ皆醜體ナレドモ腐肉ヲ食
 スル爲ニ熱帶地方ノ國ニ在リテハ甚有用ノモ
 ノナリ若此鳥トカリセバ彼腐肉ヨリ蔓延スル
 處ノ傳染病ヲ醸出ス可シ且此鳥ノ視官ハ甚銳
 利ニシテ數里外ヨリ喜ク死體ヲ諦視ス亞非利
 加ニ旅行セシ人ノ説ニ此地方ニテ野ニ斃獸ア
 レバ則此鳥人目ノ達セザル遙處ニ飛翔ストモ
 直ニ斃獸ヲ認知レ四方ヨリ群飛シ米テ之ヲ食

フト云フ

第六百一圖



殺羔鵟
ラニムルゲ

殺羔鵟 此鳥ハ資性禿
 鷲ト鷲トヲ混合レタル
 者ニレテ東大陸ノ山部
 三棲息ススウイマ西國ノアル
 ベシ山ニ住スル人ハ此
 鳥ヲ殺羔鵟即イラムキイ
 ルレメ者ト云義者ト殺スト稱
 ス蓋此鳥ノ屢羊仔コヒツレヲ殺
 害スルヲ以テナリ其色

ハ帶灰褐色ニシテ身ノ長サ四尺七寸アリ

鵟 此鳥ハ頭上ニ毛冠クワヲ具スル灰色ノ奇鳥ニ

レテ喜望峰ニ棲息ス其頭ト爪ハ鷹ニ類似スレ

トモ直立レタル形狀ハ鶴ニ肖タリ身ノ長サ三

尺許ニレテ甚長キ脚ヲ具ス此鳥ハ蛇ノ仇敵ニ

レテ蛇ヲ見ルトキハ勁翼ヲ鼓シテ之ヲ打殺シ

以テ餌食トナス故ボツテトツ人ハ此鳥ヲ呼テ

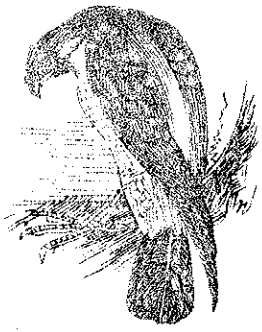
食蛇者ト名ツク

鷹屬 此屬中ニ列スルモノハ隼、鷲、鷹、鷂、鵟、鵙、沼

鷲等ナリ此諸鳥ハ皆鷲鳥類ニシテ爪ヲ以テ物

ヲ攫ミ或ハ攫ミ去リ常ニ群居スル者ニ非ズ唯

第六百二圖



遊鷹

隙ニ棲息ス其食ハ一ト欲スル動物ヲ襲ヒ且ツ捕フルコト甚巧捷ナリ總ベニ此種ハ皆放鷹ニ

雌雄相共ニ棲息スルノミ此種ノ特ニ大ナルモノハ甚高ク上昇レ其視官最銳利ナリ又羽毛ハ氣候ニ因リテ變換ヲ爲フト云ノ

隼 此鳥ハ其種數多ニレテ皆活動物ヲ餌食レ巖石ノ罅

第六百三圖



大脚鷹

尋常遍歷鷹即遊鷹

使用シテ功ヲ奏スト云フ
遊鷹ハ白色ニレテ褐色帶狀ノ斑點アリ身ノ長サ大凡二尺許兩大陸ノ北方ナル寒帶地方ニ棲息ス此鳥ハ驚ニ次テ勇悍敏捷最モ驚怖スバト者ニレテ往古ハ放鷹ノ爲ニ甚之ヲ貴重ヒリト云フ
此鳥ハ歐羅巴及亞米利加

ニ在テ尋常ノ者ナリ亞米利加ニテハ捕鴨鷹或
ビグフイーグルハコウ
ハ大脚鷹ト稱レ善ク世人ノ認知セルモノニシ
テ帶褐黒色身ノ長ク大凡一尺六寸許性强暴ニ
レテ大鳥ヲ襲ヒ直ニ之ヲ攫ミ去ルト云フ又昔
時ハ之ヲ放鷹ニ供シ甚貴重レテヲテレルルゼン
スハムベリ
タイイルノ別稱アリタリ長翅鷹、鵞鵝、捕雀鷹、弋鷹
等ハ歐羅巴ニ産スル鷹種ノ小ナルモノニシテ
鳥、鼯鼠、蛙等ノ餌食ス
キーストリル
鷹 此鳥類ハ羽族中ノ最モ強勁ナルモノニレ
テ飛翔迅速善ク餌食スベキ動物ヲ追逐シ爪ヲ

奮テ之ヲ攫殺シ又之ヲ數片ニ抓裂ス其最大ナ
ル種ハ四足獸、鳥類、爬虫類ヲ攫ミ去ルト云フ此
鳥類ノ視官ハ甚銳利ナレドモ嗅官ハ不充分ニ
シテ大概山地ニ棲息ス
鷹ノ種ハ數多アリ其主眼ナル者ハ東大陸ニ棲
息スル帝鷹兩大陸ニ棲息スル金色鷹即環尾鷹
イロハシキ
ゴルデンエーグル
此亞米利加ニ棲息スル華威頓鷹歐羅巴ニ棲息
ワシ
ワシ
スル海鷹等ナリ其他尚世界ノ各所ニ棲息スル
者數多アレドモ皆猛悍強暴ノ性ヲ具有セリ又
白頭鷹ハ亞米利加合衆國ノ表號ニ用キル者ナ
ハルトキグル

第六百四十四圖



鷲類

類ナレドモ屢樹懶及獼猴ヲ擒テ之ヲ餌食シ或
 ハ甚恐怖スヘキ動物ノモ食フ者ナリ此鳥ハ鷲
 種中ノ最第一ニシテ恐クハ又禽鳥類中ノ至強
 最勁ナルモノナラレ

リ南亞米利加ニ
 産スル大怪鷲ハ
 大鳥ニシテ嘴ノ
 以テ人ノ頂骨ヲ
 劈裂スベキ強力
 アリ常食ハ專魚

鷲トビ即魚鷹イサナトビ

此鳥ハ歐羅巴及亞米利加ニ棲息レ

鷲ト親交ナル猛鳥一レテ魚類ヲ餌食ス其魚類
 フ捉フルニハ空中ヨリ箭ノ如ク迅速ニ翔降レ
 テ直ニ之ヲ攫食ス又幽寂ナル高キ地方ニ巢ヲ
 構ヘ高サ四尺乃至五尺許ノ枝ヲ集メテ之ヲ造
 リ覆フニ莖クサ「ミルリン」名枯草等ヲ以テレ一巢中
 ニ數隻相共ニ棲息ス「モントラ」ホイント名地ノ近
 傍ニ在ル一島中ニハ此鳥ノ巢高三百個以上ア
 リト云フ

鷲トビ 此鳥ノ屬ハ亞米利加ニ産セザレドモ東大

第六百五圖



鷹

ノ搜索レ得ナルトキハ蝦蟆及蜥蜴ヲ食ヒ或ハ
時トシテ腐肉ヲ食フ又米西悉比爲ハ真ニ鷹ノ
一種ナリ

鵞 此鳥ハ歐羅巴及亞米利加ニ棲息スルモ

ノニシテ其種數多アリ此鳥類ハ小鳥家兔兔蛙
野鼯鼠等ノ食フ其性皆遲鈍怠惰ニシテ殆ト終
日一枝上ニ止ルト云フ又此鳥類ハ頗ル能ク隼
種ニ類似シ羽脚鵞鵝ハ身ノ長ハ二尺許ニシテ

第六百六圖



尾鵞鵝

歐羅巴及北亞米利加ニ棲息
ス黒色鵞鵝ハ濱西注ニ棲
息ス短翼鵞鵝赤色尾鵞鵝廣
翼鵞鵝等亞米利加ニ産スル
鵞鵝種ナリ又歐羅巴ニ産ス
ル蜜蜂鵞鵝ハ専ラ蜜蜂ヲ食

鳥類ノ一

ヒ南亞米利加ニ産スル屍鵝、黒色鵝、皆禿

鷲ノ屬ナリ

沼鷲屬 此鳥類ハ喙ノ如ク面ノ周邊ニ硬キ輪

狀ノ羽ヲ具スルニ因リテ鵝鵝ト區別ス其性勇

猛敏捷ニレテ爬蟲、鼠、魚類鳥類ヲ食フ爲ニ池

沼ノ畔ニ在リテ光陰ヲ送ルト云フ此鳥類亞米

利加ニ棲息スル者數種アリ歐羅巴ニ産スルモ

ノモ亦二三種アリ

捕鷲鷹即沼鷲ハ亞米利加及歐羅巴、亞非利加ニ

尋常ノモノニレテ身ノ長サ二尺二寸許稍藍色

ヲ帶シテ灰色ナリ屢開豁平低ノ濕地ニ來リ鱒

鼠、蟻、及蛙類ヲ搜索シテ之ヲ攫ミ去ルト云フ

此鳥ハ鷲類ノ奪ヒ去ルニ因リテ之ヲ捕鷲鷹ト

名ヅク歐羅巴ニ産スルモノハ英國ノ濕地ヲ除

クノ外甚夥多ナラス此鳥ノ大サハ前ニ記載シ

タル沼鷲ト同一ニレテ褐色ナリ

梟 此鳥ノ屬ハ晝間其食物ヲ搜索シ得ベシト

雖ハ大概ハ夜間ニ餌食ス其體ニハ柔軟ナル

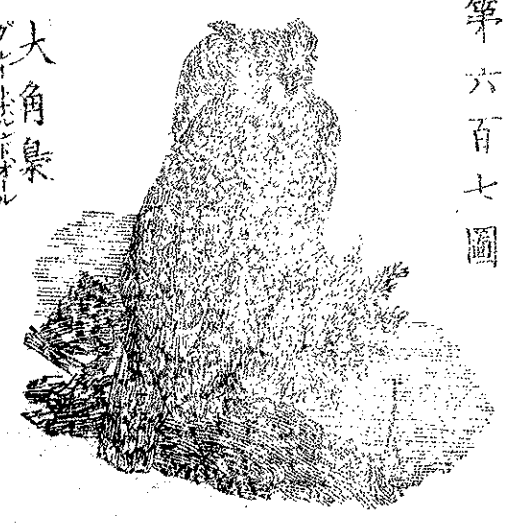
様ノ羽毛ヲ被レリ故ニ音響ナクシテ飛翔シ得

ヘシ此鳥類ハ常ニ其爪ヲ以テ餌食スベキ物ヲ

攫モノニシテ掃ニハ死タル動物ヲモ食フ晝
 間鬱茂セル深林ノ中ニ隠レ夜間ニ至レハ其
 棲所ヨリ出テ睡眠セル諸鳥ヲ捕テト云フ
 梟屬ハ皆地球ノ寒帶及温帶地方ニ散布シ兩半
 球ニ在テ尋常ノモノナリシロクモ雪梟ハ身ノ長廿二尺
 許ニテ大陸ノ寒帶地方ニ棲息シ嚴冬ニ至
 レハ合衆國ニ來ルト云ノ穴居梟ハ米蘇利ノ平
 原ニ棲息シ或ハ自穴ヲ穿テ其中ニ居住シ或
 ハ廣野土撥鼠ノ巢穴ヲ奪テ之ニ寄寓スルモノ
 ナリ赤色梟即小叫梟ハ北亞米利加ノ全州ニ於

テ人ノ能ク認知セルモノナリ
 大角梟ハ夜間憂愁ノ叫聲ヲ發スル爲ニ著名ノ
 モノナリ長耳梟小舍梟等ハ皆亞米利加ノ陰暗
タル林中ニ棲息セリ

第六百七圖



大角梟

右梟種ノ中或ハ歐羅巴ニ棲ムモノアリ或ハ亞米利加ノニ棲ムモノアリ大概鳥類及小獸類ヲ食トス又梟類ハ夜間ニ至レハ

數度相集テ野獸ノ叫號ニ類似セル哀聲ヲ發ス
ルニ因リ其聲林中ニ滿ツト云フ

第二目 雀類

此目ハ甚廣大ノモノニシテ形體大小習作等ニ
於テ多少異リタル數種ノ鳥類ヲ包有ス此目中
ノ鳥類ハ鷲鳥類ノ如キ暴烈ノ性ヲ具セズ又他
ノ鳥類ノ如ク食物ハ特種ノ物ヲ撰食セズレテ
多クハ蟲類果實穀物等ヲ食フ此目ニ屬スル禽
鳥ハ大概啣轉スル鳥類ナリ當時ノ博物學家ハ
之ヲ種々ニ區分スレドモ吾輩ハ「クブール」氏ノ

分類法ニ從フヲ以テ最良トス

伯勞屬 此屬ハ其種數多アリテ皆堅牢ナル鉤

狀ノ嘴ヲ具ス此嘴ハ其食フベキ蟲類ヲ劈キ或

ハ小鳥ヲ襲フコトノ用ニ供スルモノナリ

此鳥屬ハ其鳴クニ裊然タル美音ヲ發シ又他

鳥類ノ啼聲ヲ擬似シテ宇内ノ各所ニ棲息スル

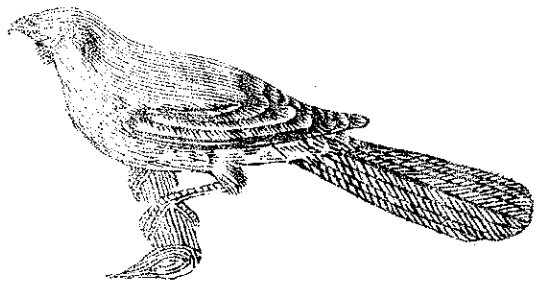
モノナリ其種中ニテ最モ著名ナルモノハ歐羅

巴産ノ大殺戮鳥ニ肖タル大亞米利加伯勞是

リ

大亞米利加伯勞ハ亞米利加ノ北部ニ棲息スル

第六百八圖



大亞米利加伯勞

似シ身長サ九寸許ニシテ性怯怕ナリ此鳥ハ只

者ニシテ身長サ八寸許羽ハ板石色ニシテ翼ハ黑色ナリ此鳥ハ奇異ナル習作アリテ其餌食ヲ木ノ刺上ニ貫串シ其食ヒ得ベキ量ヨリモ多ノモノヲ屢殺害ス又此鳥ハ勇豪ニシテ籠中ノ鳥類ヲ搜索セント欲シ室内ニ進入スルト云フ鈍愚伯勞ハ前種ニ類

合衆國ノ暖地ニ棲息フルノミ

捉蠅鳥屬 此鳥ノ屬ハ國內及外國トモニ其種類甚多シ夏間ハ蠅、蛾及翼アル小蟲類ヲ食ヒ秋

間ハ草木ノ子實ヲ食フ此鳥屬ハ其巢ノ近傍ニ

兇暴ナル鷲鳥類ノ來ル時之ヲ追逐スル形状ハ

敏捷勇猛ニシテ甚苛刻ナリト云フ此屬ノ種中

ニ在テ最モ著ルキモノハ亞米利加産ノ暴虐捉

蠅鳥即王鳥キングバード即ホーグビルドホークビルドドバ

等是ナリ

王鳥即暴虐捉蠅鳥 此鳥ハ性劇烈ニシテ爭鬪

ヲ好ミ身長ハ八寸許ナリ氣候温燠ナル間ハ合
 衆國ノ各所ニ棲息シ常ニ草ノ莖端或ニルリシ
 ハ枯槁シタル樹枝ノ尖端ニ止リ往々近傍ヲ經
 過スル蜂及蠅ヲ逐攖スルコト之アリ此鳥ハ凡
 ヘテ翼ヲ具セル諸種ノ小蟲並ニ各種ノ子實ヲ
 食ヒ其啼聲ハ恰モ數個ノ鐘ノ互ニ相觸ル響
 ノ如シ常ニ其巢ノ近傍ニ來ル各種ノ禽鳥ヲ襲
 ヒ又時トシテハ鷹或ハ鳥ヲ追ヒテ一里ノ距離
 ヲ飛翔スト云フ此鳥ノ他鳥ヲ襲フコトハ猛烈
 狡猾ニシテ常ニ其頭部ニ在リ特ニ鳥ハ此鳥ヲ

掃ヒ落サント欲シ苦ミテ地上ニ落ルコト往々
 之アリ

連雀和名 此美麗ナル鳥ハ其種類三四種アリ一
 ハ亞米利加ノニニ棲息シ一ハ兩大陸ノ數所ニ
 在テ尋常ノモノトシ一ハ日本固有ノ種ナリ

封蠟連雀ワキセシ、チヤクセル 此鳥ハ兩大陸ニ棲息シテ形狀及習

第六百九十九圖



封蠟連雀

作ハ栢鳥ニ類似シ其性並ニ
 餌食モ亦之ト同シク善ク親
 睦慈愛ノ情ヲ有シ常ニ岩石
 山ノ近傍ニ棲息スルモノナ

拓鳥トウ即櫻桃鳥トウ 此美麗ナル鳥ハ身長廿八寸許
 羽ハ帶褐灰色ニシテ頭上 高キ毛冠アリ尾端
 ハ黄色ニシ 翼羽ニハ封蠟ニ類スル朱色ノ小
 斑點アリ此鳥ハ北亞米利加全州ニ棲息スルモ
 ノニシテ時トシテハ南亞米利加「カイーン」島ノ
 林中ニ漂泊スルコトアリト云フ
 此鳥ハ果實フレイム子實ベリ小蟲類イセクト蟲類等ヲ食ヒテ屢一樹
 上ニ十隻乃至十二隻群集シ其運動スル形狀ハ
 互ニ相親ハノ情アリ又此鳥ハ一名加拿他知更

雀ト稱スルモノニシテ其羽ノ絹ノ如ク柔軟ナ
 ルコト、性ノ温和清潔ナルコト、互ニ相親ハ
 ノ深情アルコト、ニ因リテ甚有名ノモノナリ
 且其肉ハ甚高價ナリト云フ
 此鳥ハ亞米利加產鳥類ノ一屬ニシ
 テ其棲息スル所ハ多ク熱帶地方ニ限レリ此鳥
 ハ性敏捷ニシテ屢林中ニ小集棲息シ樹間ニ巢
 ヲ構ヘ種子小蟲類及子實ヲ食ヒ其飛翔スルコ
 ト甚迅速ニシテ地上ニ下ルコトハ殆ト稀ナリ
 深紅色ヲナセル 此鳥ハ身長廿六寸五分許羽

ハ光澤アル深紅色ニシテ尾ハ黑色ナリ性怯懦
 交通ヲナサバルモノニシテ人ノ住家ニ近ツク
 コト甚稀ナリ其巢窩ヲ構造スルハ多ク林中水
 平ノ枝上ナリト云フ合衆國南部ノ諸州ニ於テ
 ハ此鳥太尋常ノモノナリ
 夏時紅色鳥 此鳥ハ光澤アル紅色ニシテ身長
 サ六寸許其習作ハ深紅色シロナビヒニ似タリ魯
 西安納グナゼルハ屢米蘇利ノ平原ニ來游シテ
 身長サ六寸五分許羽ハ帶黃黑色ナリ
 畫眉屬 此鳥屬ハ林藪蘆葦某木園ノ中ニ棲息

シテ其數甚夥シ此屬ハ大抵皆獨住ノ巢窩ヲ造
 構スレトシ其雛ヲ産スル時ハ雌雄相共ニ棲息
 シテ之ヲ撫育スト云フ又此屬ハ數多ク群ヲナ
 シテ遷移スルモノアリ或ハ暖國ニ止留スルモ
 ノアリテ小蟲類、蟲類子實等ヲ餌食ニ啼聲ハ頗
 美音ヲ發シ肉ハ割烹ノ用ニ供シテ甚貴重スバ
 キ者ナリ蓋此屬ハ常ニクム蟻ムシ、小蟲等ヲ殺害スル
 ニ因リテ農夫ノ裨益ヲナスコト少カラス又外
 國ニ産スル畫眉種ノ主眼ナル者ハミ畫眉
 一種ニシテハルトロスルル赤翼畫眉リンダグオーゼ

此、黑色畫眉、藍色畫眉等ニシテ亞米利加産ノ王
 眼ナル種ハ嘲笑鳥、褐色畫眉即打禾者此鳥ノ轉
 二ガ、ル、イ、ン、ペ、ル、チ、ネ、ス、カ、ト、ビ、ル、ド、親交知更雀
 單身畫眉即退林畫眉、羽色及轉聲ノ鷺鵲ト類似
 セル小隱者畫眉、維孫畫眉、水畫眉等ナリ
 嘲笑鳥我白頭鳥、此鳥ハ畫眉ノ一種ニシテ亞
 米利加ノ暖地ニ棲息ス此有名ナル鳥ハ身長サ
 九寸五分許羽、灰色ニシテ鮮麗ノモノハ稀少
 ナレドモ其態貌美艷ニシテ體格能ク之ニ稱ノ
 其運動ハ輕捷ニシテ温雅相貌モ亦頗銳毅ナリ

又此鳥ハ善ク各種ノ聲音ヲ諦聽シ或ハ諸鳥ノ
 啼聲ヲ精密ニ倣擬スト云フ
 此鳥ノ斯ク啼聲ヲ倣擬スル間ハ他ノ諸鳥其周
 邊ニ集リテ我啼聲ト彼啼聲トハ孰カ巧ナル乎
 フ試鳴スル者カ如ク想ハル蓋倣擬ヲナスコト
 ハ甚巧ニシテ獵師モ或ハ欺カシテ其所ニ居ラ
 サル鳥ヲ搜索スルコト種々之アリト云フ實ニ
 此鳥ハ林中ニテ音樂ノ臣クニナリ其故ハ啼聲頗
 野調ナル鳥ノ擬鳴ヲ爲ストキ其音調中ニ温和
 ナル好音ニ混スルヲ以テ真鳥ハ之カ爲ニ黙止

驚駭シテ却テ此鳥ノ啼聲ヲ聽聞ハルニ至ルト云フ

嘲笑鳥ハ藪叢或ハ樹木中ニ於テ小枝木葉草等

第七百圖



嘲笑鳥其巢ヲ護ル鳥ヲ蛇ヲ防ク

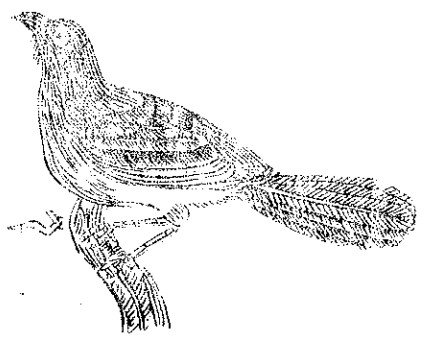
ヲ以テ其巢ヲ構造シ善ク其雛ヲ注意撫育フル者一レテ人若シカハ猫犬等其巢ニ近接スルトシハ彼直ニ之ヲ襲フ

就中其死生ニ關スハキ仇敵ハ鳥蛇ナリ其雄鳥此蛇ヲ見レバ即時突然襲撃レテ間斷ナク蛇ノ眼目及頭顱ヲ刺衝シ速ニ此狡猾ナル仇敵ヲ攘除シ其愛雛ヲ保護セリ巢上ニ返テ凱旋ヲ表スル開聲ノ如ク最モ高調ノ啼聲ヲ發スル者ナリ此愛フヘキ鳥ハ實ニ馴レ易クシテ其飼主ニハ善ク親狎シ籠中ヨリ嘴ヲ出シテ飼主ニ戯シ且籠内ノ以テ其生出レタル林間ノ如ク思ヒ翹々然トレテ得意一眠食レ上下左右ヲ飛廻リテ鳴キ且轉ス然レドモ籠内ニ在リテ往々明ヲ失ヒ

鳥の事 第七百 聖 大正

遂ニ死スルコトヲ願想スレバ實ニ憫ムベキノ
 至ナリ蓋此鳥瞽盲トナレハ鬱悶衰弱レテ啼聲
 ノ發セフ旋テ直ニ死スル者ナリ且此鳥ノ價ハ
 通常五弗乃至五十弗ナレトモ其非常ニ善ク轉
 スル者ハ百弗ノ價ニ至ルト云々
 亞米利加知更雀 可憐ナル此鳥ハ畫眉ノ一種
 ニレバ北亞米利加ニ普ク棲息シ身長チ九寸五
 分許上部ハ帶黒暗灰色下部ハ帶黒赤色ナリ此
 鳥四月ニ至レバ新英蘭ニ來ル蓋此地方ニ於テ
 ハ音樂合奏ノ爲ニ招待レタル前彈人ノ如ク持

第七百一圖



亞米利加知更雀

中ノ小鳥ノリ

川鳥カハカラス和名小鳥ノ名ニレ
カハカラスノ鳥ノ類ニ非ス

此鳥ハ歐羅巴産ノ一

此鳥ヲ優待スト云フ又此
 鳥ハ園中ノ草葉樹或ハ木葉
アツクケツク
 枯草多キ樹林中ニ巢ヲ造リ
 百方注意レテ其雛ヲ撫育ス
 若驚愕スルトキハ銳キ高聲
 ヲ發スレドモ其他ハ甚愉快
 ナル好音ヲ發ス英國知更雀
イギリス
 即紅胸鳥ベニムシハカ
ベニムシルゾレル雀類
ベニムシ鳥

鳥ニレテ水中ニ生スル小蟲類ヲ餌食シ體ノ造
構ハ陸鳥ノ如クナレトモ身ヲ水中ニ没シ容易

ニ水底ヲ歩ム其身長サハ七寸許ナリ

黒色畫眉ブレンギビド畫眉ノ一種ナリ此鳥ハ可憐ナル美

聲ヲ發シテ歐羅巴及亞細亞ノ温帶地方ニ棲息

シ嘗テ屢英蘭及蘇格蘭ノ詩人ノ爲ニ記載セラ

レ者ナリ其羽ハ黒色眼邊ニハ環狀ノ黄色ノ

リテ身長ハ九寸許ナリ

黄鶯 此名ノ鳥類ハ數種アリ乃歐羅巴産ノ

金色黄鶯亞細亞産ノ數種合眾國産ノバルチモ

一ニ黄鶯即葉木園黄鶯南亞米利加産ノ數種等

是ナリ右數種ハ互ニ皆相肖タリ且近世ノ博物

家ハ亞米利加産黄鶯屬ノ以外國産ト者トハ

別屬ニ列ストドモ斯事實ニ詳明ナルミスト

ナットーニ氏ハ之ヲトロビアルスニ考定セリ歐

羅巴産ノ金色黄鶯ハ身長サ一尺許ニレテ光澤

アル黄色ナリバルチモ一ニ黄鶯ハ身長サ七寸

許帶黒黄色ナリ此鳥ハ精巧ナル袋狀ノ巢ヲ造

リテ之ヲ榆或ハ他樹ノ極端ニ附着スト云フ

バルチモ一ニ黄鶯ハ白色ノ斑點ヲ帯ヒタル卵

子ヲ其巢裏四五顆放在ス暴風此巢ヲ蕩搖ス
 ルモ卵及雛ハ中床ノ如ク安全ニ巢中ニ鞞韃セ
 リ又烏蛇ハ此鳥ノ餌食ノ索ムル間其卵及雛
 ノ食ント欲スレドモ巢裏ニ達スルコト能ハス
 頑童亦其巢ヲ奪ハント欲レドモ高處ニ之ヲ
 構フル故ニ攀上レテ之ヲ取り得ルコト能ハズ
 菓木園ツバキ黃鶯ハ大ニバルナモトハ黃鶯ニ肖テ同
 鳥ト誤認スルコト往々之アリ
 亞米利加カリフォルニア黑色畫眉屬此鳥屬中最モ尋常ノ者
 ハ鳥樣黑色畫眉即紫色ガツグトナリ此鳥ハ往

々無數ニ群集スルコトアリテ夏間ハ合衆國ノ
 菓木園中ニ棲息シ冬天ニ至レバ去リテ南方諸
 國ニ行ク其群集セレモノ一齊ニ飛起スル時ハ
 鼓翼ノ響恰モ雷聲ノ如シ又此鳥脫葉シタル樹
 木ニ無數群止スルトキハ猶禿樹ノ黑夜ヲ着シ
 タルカ如ク且其聲音ハ遠隔飛瀑ノ響ニ彷彿タ
 リ而シテ此鳥ハ播穀ノ時ニ方リテ大ニ田土ヲ
 殘害スル者ナリ赤翼黑色畫眉ハ亞米利加黑色
 畫眉ト別屬ナレドモ屢鳥樣黑色畫眉及牧牛黑
 色畫眉ト交遊スト云フカウボウ氏ハ赤翼黑色

畫眉ヲ鷓鴣ト稱スレドモ恐クバトロピアルスニ屬スル者ナラニ其羽ハ黑色ニシテ肩上ニ光澤アル赤色ノ斑點アリ

豎琴鳥 此鳥ハ新和蘭ノ奇鳥ニシテ尾形ハ愛

耳蘭ノ豎琴ニ似タリ故ニ之ヲ琴尾鳥ト名ヅク

此鳥ハ家禽類ニ類似セル所アリテ大ヤ雉ノ如ク林中ニ棲息シ羽ハ帶灰褐色ニシテ其食ハ思

フニ小蟲類ナラニ其豎琴狀ノ尾ヲ具シテ行歩スル雄禽ノ形狀ハ實ニ珍奇ト謂フハキナリ而

シテ其習作ニ至リテハ之ヲ認知スル者甚々ナ

リ

アルブレト 此屬ハ甚夥多ニシテ普ク世界中ニ散在セリ其鳥種ハ大概鎮靜ナラザル小鳥ニ

シテ敏捷活潑多クハ樹林叢藪ニ居住シ或ハ沼池ニ棲息スル者アリ夏間ハ小蟲類ヲ食ヒ秋冬ハ多ク子實ヲ食フ此鳥種中ノ最モ著ハトモノハ歐羅巴産ノ鷓鴣赤胸

第七百二圖



蘆罈鳥

オオカキル 鷓鴣赤胸

ヲ捕ヘテ之ヲ飼食ス
 「ホイーテル」此罇鳥ハ歐羅巴ニ産シテ身長サ

第七百四圖



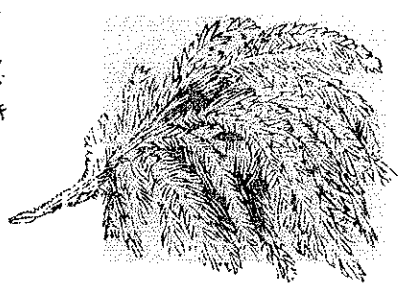
鴉鵒
ヨクラミ
 ヲドレ

六寸許林中ニ棲息
 シテ鴉鵒ノ如ク絶
 エズ其尾ヲ動カス
 ヌトヲ以テ區別ス
 鴉鵒 此鳥ハ歐羅
 巴ノ北方ニ於テ尋
 常ノ者々リ身長サ

四寸許活潑敏捷ニシテ且快樂ナリ緩流水中ニ

生スル蘆梢ニ於テ甚巧ニ巢窩ヲ構造ス云フ
 戴菊鳥キクイタビ 此鳥モ亦歐羅巴ニ棲息シテ英國鳥
 類中ノ最小ナル者ナリ椴樹ノ森林及圃場ハ此

第七百五圖



戴菊鳥ノ巢
キクイタビ
 ノネ

鳥ノ最モ愛スル所トス常ニ
 小蟲類ヲ食シ且其巢窩ノ美
 麗堅固ナルカ爲一著名ナリ
 其巢ハ通常落葉松及塵拂狀
 ナル松枝ノ尖端ニ構ヘテ内
 部ハ柔軟ナル毳毛ノ如キ物
 料ヲ以テ被覆シ其床ハ精密

軟和ニシテ甚美麗ナリ

裁縫鳥 テロロル 此鳥ハ温都斯坦及錫蘭ノ産ニシテ羽

ハ淡黄色身長ハ三寸五分許ナリ此鳥ハ其畏ル

ベキ仇敵トスルモリス 獼猴及蛇類ノ生息サル國ニ棲

ハカ故ニ宛モ針ト絲トヲ以テ縫合シタル如ク

數多ノ葉ヲ綴テ其内ニ巢ヲ造リ或ハ一葉ノ縁

邊ヲ縫ヒ其内凹ニ巢ヲ構フルコト往々之アリ

其巢窩ノ状第五百八圖ヲ見テ知ル可シ

巧婦鳥 此鳥類中ニテ最モ尋常ノ種ハ善ク快

樂ナル轉聲ヲ發シテ人ノ熟知セル小鳥家屋巧

シロクサ

鳥トリ通例檐下キレタ或ハ小舎ノ隅ニ巢ヲ構ス或ハ

小舎ノ隅ニ此鳥ノ爲ニ古帽ヲ放置スルトキハ

巢ヲ其内ニ構フル者ナリ又小蟲類及螟蛉ヲ食

フガ故ニ園丁ノ敵害ヲ戕殺スルコト少ナカフ

ズ且其性争鬪ヲ好ミテ巢傍ニ來ル諸鳥ト戦フ

挑ム者ナリ思フニ此家屋巧婦鳥ノ種ハ歐羅巴

産ノ尋常巧婦鳥ト同種ナルベシ此他尚内國並

ニ外國ニ於テ其種類數多アリ

夏間黄色鳥 ソニル 此鳥ハ合衆國人ノ能ク認知シテ

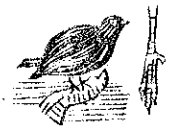
其活潑ナルコト、馴致シ易キコト、ニ由リテ

貴重スル者ナリ此鳥常ニ陰暗ノ地ニ棲息シテ
 特ニ水楊ヲ愛スル者ノ如シ其啼聲ハ凜然トシ
 テ銳ク其巢内ニ進入レタル者ヲ退ケニガ爲ニ
 伴テ傷ヲ蒙リタル形狀ヲナレ彼ヲ怠ラシメテ
 遂ニ逃去ルト云フ又其他ノ種中ニモ常ニ斯ノ
 如キ欺騙ヲ行フ者數多アリ

藍色鳥 此鳥ハ一般ニ最愛セラル、者ニテ身
 長七寸五分許羽ハ藍色胸部ハ赤色ナリ合衆國
 全州巴哈馬諸島 此鳥多ハ此島中ニ
 爾歪阿那等ニ棲息シテ第三月ニ至レバ小舎、菓

木園ノ周邊ニアル舊巢ニ歸リ來リ翼ヲ振ヒテ
 細ト快樂ノ啁聲ヲ交復ス又此鳥ハ小蟲類ヲ餌
 食シ特ニ甲蟲及蜘蛛ヲ食ヒ十一月ニ至レバ
 去リテ南方ニ行ク者ナリ

第四百七圖



マナキン

此鳥ハ其種數多アレドモ合衆國中
 ニハ絶テ棲息スル者ノク南亞米
 利加山中ノ巖窟内ニ居住ス其種
 ハ皆美麗ニシテ或ハ光澤アルヲ帶
 赤橙色ノモノアリ此鳥種ハ小蟲
 類ヲ食ヒ、鳩ノ如ク雌雄相偕ニ棲

息レテ及ニ愛情アリ其性迅捷ニレテ獵人之ヲ獲ルコト甚難レトス

燕屬 此屬ハ數多ノ種ヲ含蓄シテ其種ハ皆飛翔間ニ小蟲類ヲ捕ヘテ之ヲ食ヒ甚遠隔ノ地ニ

第七百七圖



燕

巢窩ノ造構シ各地方ニ棲息ス

又此鳥種ハ甚親睦ニテ同種相集コソアタリ小舎烟筒或ハ地上樹上等ニ

遷移レ速ニ且久シク飛翔レテ地上ヲ行歩スルコト甚稀ナリ其音

調ハ細クシテ震ハ視カハ甚強レ

紫色燕 此鳥ハ人家ノ近傍ニ巢窩ヲ求ハル者

ニテ其人ニ親狎スル習作ト聞斷ノク快樂ノ

嘯聲ヲ發スルコトニ由リ到處ニ於テ貴愛セ

ノルニ云フ身長サハ八寸許ニレテ亞米利加洲

固有ノ者ナリ越燕コソアタリモ亦亞米利加ノ種ニレテ小

舎又ハ修築シタル椽上ニ巢ヲ造リ身長ハ七寸

許ナリ歐羅巴亞非利加及亞米利加ニ於テ尋常

ナル岸燕即砂燕ハ砂上ノ削壁上ニ數多群聚レ

テ其處ニ孔穴ヲ穿チ細織ナル枯草並ニ羽毛ヲ

以テ其巢ヲ造構ス此岸燕ノ大サハ小舎燕ト同

第七百八圖



岸棲
スミツケスズメ

スル前ニ屋上或ハ樹林ニ於テ數百隻集合會同
ニ列ニ夜間ニ至テ啓行スト云フ此鳥ノ種ハ外

歐羅巴ノ尋常

烟筒燕ハ非常

ニ遠隔ニタル

地方ニ遷移レ

東大陸ノ各所

ニ往來ス此鳥

ハ其地ヲ退去

國及内國トモニ數多アル者ナリ

雨燕アサギ 此鳥ハ燕ニ似タレドモ多ク空中ニ棲息

レ其高ク飛翔シテ大概ハ夜間ニ餌食ヲナス者

ナリ亞米利加ノ烟筒燕ハ高キ烟筒及空洞ナル

喬木ニ棲息シ其烟筒邊ヲ昇降スル時ノ聲ノ遠

隔ノ雷ノ如シ此鳥ノ種ハ外國ニ數多アリ

第七百九圖



カスヒトリ
蚊母鳥
ゴトヒクケル

蚊母鳥屬カスヒトリ 一名山羊吸者屬 此屬ハ獨居鳥

類ノ一屬ニシテ夜間小蟲類ヲ餌

食シ其耳目口ハ大ニシテ鼻ノ如

レ此山羊吸者ナル屬名ハ山羊ノ

乳汁ヲ吸フト云フ妄想ヨリ出タル者ナリ其最
 モ著ルキ種ハ亞米利加ノ怪鴟ナイトホウ「ホイ、フー、ン、ホ、ン」
 「ホ、ク、ホ、ル、ホ、ド、ク」歐羅巴ノ夜間震聲鳥ナイトバウ即蕨泉
 等ナリ而レテ蕨泉ハ林邊ニ棲息シテ小蟲類ヲ
 食ヒ其飛翔スルコト燕ノ如ク巧ナリ此鳥ハ英
 國ニ於テモ亦尋常ノ者ナリ

怪鴟コタカ 此夜鷹ト稱スル鳥ハ身長廿九寸五分許
 合衆國ノ各處ニ棲息シテ羽ハ深褐色ニレテ乳
 酪色ノ斑點アリ終日四方ニ散亂スレドモ通例
 黄昏ニ至レハ小蟲類ヲ搜索セシガ爲ニ空中ヲ

飛翔ス又此鳥ハ鹽味アル沼地ニ夥多群集シテ
 其中ニ草ノ生ビタル所ノバ燕ノ如クニ掬取ス
 ト云一此鳥飛フトキハ迅速ニ翼ヲ鼓レ鋭キ啼
 聲ヲ發シテ六丈乃至七丈ノ高所ニ昇騰ス而シ
 テ此高點ニ届レバ則チ至急ニ地上ニ降下シ復
 突然回轉レテ空中ニ昇騰ス此瞬間ニ於テ轟
 聲ノ起ルアリ其聲、此鳥ノ大ナル口ノ膨脹ス
 ルコトニ由リテ相發スト云フ
 「ホ、イ、プ、ー、ル、ホ、ン」 此鳥ハ野鄙ナル顫フルヘタル聲
 ヲ以テ「ホ、イ、フ、ー、ル、ホ、ン」ト云フ語音ヲ速ニ發言

鳥の音 鳥の音 鳥の音

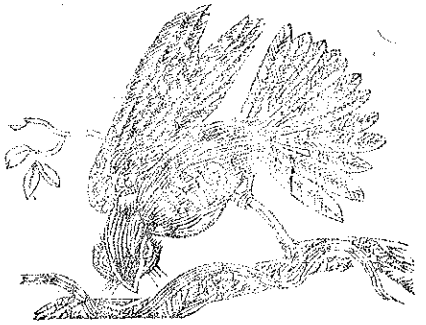
ハル爲ニ著名ナリ此聲ハ大抵獨木上ニ在リテ
 薄暮ヨリ起リ終夜接續スト云フ其身長九寸五
 分許羽ハ赤白黒色ノ斑點アリ口甚大ニシテ夜
 間蛾及小蟲類ヲ食ヒ其卵ヲ林中隔絶セル所ノ
 木葉中又ハ岩石上ニ放在ス且太夕害ヲ爲サ、
 ル者ニシテ世人之ヲ見ルコト稀ナレドモ其夜
 間飢食ヲ求ムル習作ト鬱憂ナル哀聲ヲ發スル
 トニ依リテ頗人心ニ迷想ヲ起サレムルノ張木
 タリ

「チヨク、ウキルス、ウキドク」 此特別ナル鳥ハ蚊母鳥

「チヨク、ウキルス、ウキドク」

ノ一種ニシテホイブール等ル及怪鵝ニ類似シ
 亞米利加温帶地方ニ棲息ス身長一尺二寸許

第八百圖

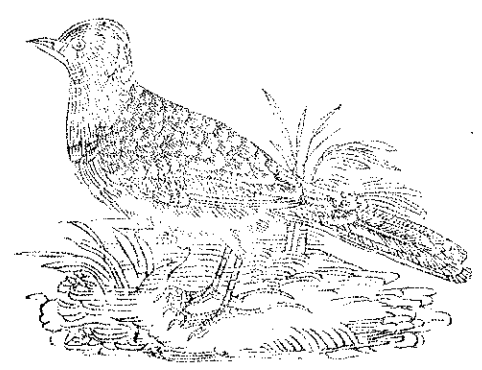


「チヨク、ウキルス、ウキドク」

赤白黒及褐色ノ斑點アリ口
 巨大ニシテ毛ヲ被リ日暮ニ
 至ルマデ決シテ動カザル者
 ノレドモ晩ニ及ハハ則チ甚
 徐々トバ高調ヲ以テ其名ノ
 如ク「チヨク、ウキルス、ウキドク」ト
 云フ語音ヲ啼出シ之ヲ反復
 スト云フ此啼聲ハ半里ヲ隔

トモ尚之ヲ聞キ得ハレ其飛翔スルコトハ頗低
 クレテ屢墻上ニ止マリ小蟲類ヲ搜索スル爲ニ
 墻畔ヲ徘徊スト云フ而シテ此鳥ハ其卵子ヲ林
 下ノ地上ニ放在スル者ナリ
 鷓屬。此屬中ニテ最モ快樂ナル者ハ恐クハ歐
 羅巴ラヂヤ天鷓チヂナラ。蓋此鳥ハ歐羅巴地方ノ最愛ス
 ヘキ啼鳥ニテ大サ殆ト合衆國ノ藍色鳥ノ如
 ク其羽灰色トリ其啼聲ヲ發シテ飛翔スルトキ
 ハ螺旋狀ニ昇騰シ遂ニ啼聲モ耳ニ達セズ形象
 モ目ニ見エザル處ノ高天ニ届ルト云フ其啼聲

第八百一圖



天鷓
チヂ

ノ好音ナリコトハ諸鳥ノ
 及ノ所ニ非ズ氣候温和ニ
 レテ景色明媚ナル時節ニ
 方テ善ク轉スルニ依リ特
 ニ世人ノ愛好ヲ増加スト
 云フ
 樹鷓ツツ 此鳥ハ大サ殆ト鷓
 ト同一ニシテ啼聲モ亦鷓
 ノ如クナレドモ少シク異ナル所アリ其高飛ス
 ルニ天鷓ヨリモ大ナル環狀ノ翔路ヲ劃ヒテ昇

鳥物考 卷下 五 七 下 音

騰スル者ナリ濱鷄ハ亞米利加及歐羅巴ニテ認
 知セル者一レテ其習作ハ天鷄ニ類似シ鳴聲頗
 美ナリ合衆國ノ南部ニ在リテハ尤尋常ノ者ナ
 レドモ此部ニハ稀ナリタト、ル氏ハ亞米利加
 ノ牧地鷄ヲ鷄鶉ノ屬中ニ列レタリ
 白頰鳥屬 此鳥ハ短キ堅牢ノ嘴ヲ具シ性敏捷
 ニレテ静ナラズ怒リ易キ小鳥ノ一屬ナリ此屬
 ハ小蟲類ノ大敵ニシテ數族相共ニ棲息シ穀物
 及果實ヲ食ヒ時トレテハ疾病アル鳥類ヲ襲ヒ
 其腦ヲ吞噬スト云ノ其爭鬪ヲ好ミテ肉味ハ鳥

肉ヨリモ惡シク啼聲ハ喧聒ナル連雀ヨリモ惡
 レト云フ有冠白頰鳥及世

第八百二圖



白頰鳥

黑帽白頰鳥等ハ亞米利加
 ニ尋常ノ者ナリ黑帽白頰
 鳥ハ歐羅巴ニ於テモ亦能
 ク認知セル者ニレテ其他
 尚外國ノ種數多ナリ
 萬雀屬 此屬ノ種ハ歐羅巴及亞米利加ニ數多
 ニシテ其種ハ雌雄相偕ニ棲息シ或ハ小群ヲ爲

シテ運動シ粉質ノ種子ヲ食フ雪蒿雀ハ常ニ此
 方ノ地ニ棲息スル者ナレドモ冬天ニ垂ントス
 レバ則大概南方ニ赴キ羽色ハ氣候ニ因リテ變
 ズト雖モ多クハ過白色ニシテ身長サ七寸五分
 許ナリ又此鳥ハ雪鳥ト名ヅクル淺藍色ノ雀ト
 區別センガ爲ニ屢オウソウ、ヒメ白雪鳥ト稱スノド、ヒメ、ヒメ黑喉蒿雀ハ身
 長サ六寸許合衆國中ノ普通ナル者ニシテ氣候
 溫和ノ間ハ各所ノ野中ニ轉スル者ナリ
 牝牛蒿雀オウソウ此鳥ハ「トロビヤル」一種ナリ大抵
 北亞米利加ノ各所ニ棲息シ四時トモ絶エス翹

翹飛回スル者ニシテ屢オウソウ牝牛トロビヤルオウソウ或ハ牝
 牛黒色畫眉ト稱ス帶黒褐色ニシテ身長サ七寸
 許勉テ蟲類及小蟲類ヲ食フ且此鳥ハ頗オウソウ牛ニ親
 善ナル者ニシテ常ニ牛ノ周邊ニ來リテ其食ヲ
 採拾スト云フ

牝牛蒿雀

歐羅巴杜鵑

鳥ノ巢中ニ放在シテ自巢窩ノ造ラズ其啼ク時
 ハ羽毛ヲ逆立シテ自負シタル形狀ヲナシテ喉音
 ノ轉聲ヲ發スト云フ又其雄ハ高キ枝端ニ止リ
 時々「グ」ツク、チ「ト」云フ啼聲ヲ發セラ自娛

又其友ト相伴フ時ハ自温ニ和ナル啼聲ヲ發シ勉
 テ其友ヲ慰メ自己ノ多辯ヲ誇レル者ノ如シ又
 此鳥ハ赤翼ト黒色畫眉ニ類似スル者ニレテ屢之
 ト交遊スルコトヲ見ルナリ
 トウウヰト、ビュンテング即地上知更雀 此鳥ハ屢
 森林及叢藪ニ來リ蟲類小蟲類ヲ搜索センガ爲
 ニ枯葉ノ上ヲ搔ク者ナリ斯間ニ「トウウヰトウ
 弁」ト云フ語ニ類似セル聲ヲ發シテ其友ヲ呼
 ビ若其答ナケレバ則更ニ高聲ニ「トウウヰ」ヲ反
 復スト云フ此鳥ハ正直ナル者ナレドモ「トウウヰ

「黄雀及地上知更雀ト唱フルノ他又盜賊及偽
 者等ノ數名アリ大抵北亞米利加ノ各所ニ棲息
 シテ地上ニ巢ヲ造リ善ク其雛ヲ注意撫育ス身
 長サ八寸許ニレテ上部ハ黒色下部ハ白色ナリ
 古ト「トウ」氏ハ之ヲ黄雀屬ノ中ニ列スリ
 黄雀屬 此屬ハ黄雀、雀、蠟、嘴、鳥、拙、老婆、紅雀等ノ
 名ヲ有スル鳥類ノ種數多ク已有セリ此數種ハ
 各異ナル所多シト雖モ性質ハ互ニ能ク肖似セ
 リ此鳥種ハ全世界ニ散布シテ森林、叢藪及庭園
 ノ中ニ棲息シ常ニ群集シテ種子ヲ食フ其人ニ

第八百三圖



黃雀

馴レ親ムノ情アルト美ハレキ啼聲
 フ發スルト性ノ活潑ナルトニ因リ
 テ他ノ鳥類ヨリモ風致ヲ添フルコ
 ト甚多ク且容易ニ家ニ飼養スベキ
 者ナリ真正ノ黃雀屬中ニテ吾人ノ最モ愛娛ス
 ル者ハ亞米利加種ノ藍靛鳥着色^{インディゴ}ビュンチング^{Yellow}黃
 色鳥及外國種ノ時辰雀^{カナリア}金絲黃雀^{カナリア}金色黃雀^{カナリア}等ナ
 リ
 時辰雀^{カナリア} 人ノ能ク認知セル此小啼鳥ハ加拿利
 島^{カナリア}ケトプ、^{カナリア}マデリア諸島ノ土産ナリ

身長五寸許羽色種々或ハ黃或ハ白或ハ淡綠色
 ノ斑點ヲ帶ブル者アリ此鳥ハ其聲ノ可憐ナル
 コト、性ノ甚順良ナルコト、ニ因リテ殆ド文
 明ノ諸國ニ弘マリタリ而レテ此鳥ハ產地ノ各
 鳥ニ在リテハ羽色淡黒ニシテ籠中ニ飼フ者ノ
 如ク美麗ナラズ又此鳥ハ人ノ親シクシテ之ヲ
 飼養スル人ノ爲ニ捕ヘラルコト甚多シ性亦
 頗馴習ニ適當シタル者ニテ善ク非常ノ所作ヲ
 會得スルモノナリ

金色黃雀 亞米利加ノ金色黃雀ハ光澤アル樽

椽色ニシテ翼ト尾ハ黒色身長サ五寸許常ニ種
 子ヲ食ヒ一般黄色鳥ト稱レテ世人ノ能ク認知
 セル者ナリ歐羅巴ノ金色黄雀ハ褐色ニシテ其
 頭上深紅色翼ハ黒色白色アリテ下部ハ悉ク白
 色ナリ其他ハ皆亞米利加ノ金色黄雀ニ類似セ
 リ
 拙老婆 此鳥ハ歐羅巴亞細亞亞米利加等ニテ
 其種數多アル者ナリ皆短キ堅牢ノ嘴ヲ具シ硬
 キ種子ヲ餌食ス此種英蘭及蘇格蘭ニ於テ尋常
 ノ者ナレドモ合衆國ニテハ罕ナリ此種ノ松蠟

鶯鳥即拙老婆ハ嚴冬中合衆國及加拿洲ニ來ル
 ト雖ニ大概ハ北極地方ニ棲息シ深紅面拙老婆
 ハ合衆國阿千薩ノ平原ニ棲息ス又拙老婆ノ種
 類ハ皆音樂ノ調子ニ從ヒ愛ス可キ啼聲ヲ發ス
 ル才能アリ故ニ歐羅巴ニテハ此種類ニ笛音ノ
 調子ヲ教ヘ或ハ言語ヲ教フト云フ
 雀 此名ノ鳥類ハ黄雀屬ニ列スレドモ其種ハ
 夥多ニシテ兩大陸ノ温帶並ニ寒帶地方ニ散布
 レ大概ハ家屋庭園ノ周邊ニ棲息シテ屢窓下ノ
 茂樹中ニ巢ヲ構フ其合衆國中ニテ最モ愛娛ス

ル種類左ノ如シ身長ヲ六寸五分許ニシテ稍時
 辰鳥ニ似タル啼聲ヲ發スル爲ニ著名ナル轉雀
 並ニ帶藍黑色ニシテ身長サ七寸許ナル尋常雪
 鳥並ニ黃色鳥ノ如ク枝ヨリ枝ニ飛翔スル時震
 聲ヲ發シ身長六寸許ナル樹雀並ニ他ノ諸鳥ノ
 種ヨリモ甚夥多ニシテ合衆國人ノ熟知セル身
 長五寸五分許ナル木片鳥即木片雀並ニ木片雀
 ニ類似シニ其親友タル野雀並ニ沼池及牧地ヲ
 好ミ身長サ六寸許ナル沼池雀等是ナリ其他尚
 合衆國ニ産スル者一二種アリ而シテ其餘ハ皆

外國産ノ者ナリ

紅雀 此名ノ諸鳥ハ皆黃雀屬中ニ列スル者ニ
 シテ米理堅紅雀即紫色黃雀ハ身長サ六寸許羽
 深紅色ニシテ脊ト翼上トニ淡黒ノ斑點アリ其
 啼聲ハ好美柔和種々ニ變化シテ時辰雀ノ啼聲
 ニ優ルト云フ且此鳥ハ屢喬木ノ梢ニ止リテ自
 己ノ周邊ニ何鳥ノ來ルヲ知ラズ各鳥ヲ蔑視セ
 ル如キ形狀ヲ爲テ最モ得意ノ啼聲ヲ發スル者
 ナリ且此鳥ハ夏間合衆國ノ北部ニ棲ミ冬天ニ
 近ヅケバ去リテ南部ニ行ク又歐羅巴ノ尋常褐

色紅雀ハ身長サ五寸許ニシテ美聲ヲ發シ容易
ニ馴致スベキ者ナリ

蠟嘴鳥亞屬亞屬トハ屬中ノ小別ニシテ一ニ種ノ鳥種ヲ色有スル者ヲ云フ

此亞屬ハ數種ヲ包有シテ其嘴短ク且大ナルヲ

以テ之ノ大嘴鳥ト名ヅク本蠟嘴鳥即赤色鳥ハ

頭上ニ鷄冠ヲ具シタル亞米利加ノ一美鳥ナリ

此鳥ハ大ナル鳴聲ヲ發スル者ニシテ往々勿爾

吉尼鸞鶴ト名稱シテ合衆國ノ暖地ニ於テ尋常

ノ者ナリ又晚蠟嘴鳥赤色胸蠟嘴鳥藍色蠟嘴鳥

ハ皆亞米利加ノ種ナリ松蠟嘴鳥ハ兩大陸ノ北

方ニ棲息シ松樹ノ種子ヲ食フ者ニシテ拙老婆

ノ中ニ屬セリ

橫嘴雀屬 此屬ノ鳥類ハ歐羅巴及亞米利加ノ

北方ニ棲息シ常ニ松樹樅樹ノ種子ヲ食フ此屬

ノ嘴ハ甚奇異ニシテ其尖形十字ノ如シ故ニ其

嘴ハ松樹ノ子殻ヨリ種子ヲ啄出シテ之ヲ食フ

ニ適應セリ大橫嘴雀即小鶯哥橫嘴雀ハ身長サ

七寸許帶黃灰色ナリ而シテ間深紅色ノ者アリ

此鳥ハ歐羅巴及亞米利加ノ北部ニ居住シテ常

ニ松林中ニ棲息ス

尋常橫嘴雀 コンモン・クロウ・スズル 此鳥ハ身長廿六寸許羽ハ帶緑ノ
 黄色ニシテ時々相毬シ兩大陸ノ北極地方ニ棲
 息シテ白松ホワイト・パイン及加奈多枹カナダツグノ種子ヲ食ヒ高調ノ銳
 聲ヲ發スル者ナリ其大雪ノ間ハ饑餓スルニ因
 リテ善ク人ニ馴トドゥー鴿ノ如ク群ヲ成シテ山中小
 舎ノ周邊ニ飛下ス此時ニ至レバ棍ヲ弄シテ容
 易ニ之ヲ打殺レ得ベシ白翼橫嘴雀ハ身長廿五
 寸五分許帶黒深紅色ニシテ翼トニ帶狀ノ白色
 アリ其習作ハ尋常橫嘴雀ノ如シ前文記載シタ
 ル松蠟嘴鳥ハインズ・ロズ・ビークハ正ニ此橫嘴雀屬ニ適應スル者ナ

啄牛鳥 ビノミナ 此鳥ハ亞非利加塞内牙ノ産ニレテ身
 長廿八寸許上部ハ光澤アル褐色下部ハ汚穢ナ
 ル黄色ナリ太キ堅牢ノ嘴ノ具レ之ヲ以テ牛ノ
 脊部ニ生ジタル蟲類小蟲類ヲ啄ミ採リテ之ヲ
 食フ者ナリ
 「カレンコー」屬 南亞米利加鳥類ノ一屬ニシテ
 其數甚多ク穀類收納ノ時ニ甚レキ損害ヲナス
 者ナリ通常穀物及小蟲類ヲ食ヒ又其他ノ物ヲ
 モ戕殘レ群集棲息シテ巧ニ團聚ノ巢ヲ構造ス

第八百四圖



カウ・イー・レ

ト云ノ又牝牛^{ウシ}レチ^シハ酷
 此屬ニ肖テ適應スル者ナリ
 鷓鴣屬^{カウ・イー・レ} 此鳥屬ハ皆地上ニ住
 スル小蟲類ヲ食フ者ナリ歐羅
 巴ノ尋常鷓鴣ハ身長サ八寸許
 黄銅色ヲ帶ヒタル黑色ニレテ
 樹木ノ屈窩、屋瓦ノ下際、牆壁ノ空穴等ニ巢ヲ構
 一常ニ群集シテ合衆國ノ黑色畫眉ノ如ク轉ス
 ル者トリ此屬ハ音調ニ合ヒテ鳴キ又詳ニ言語
 ノ教ノムコトヲ得ベシ外國ニハ此屬ノ種尚數

多アンドモ亞米利加ニハ人ノ能ク認知セル歌
 地鷓鴣ノ一種アルノミ其羽毛ノ鮮麗ナルト肉味
 ノ美好ナルト春天亮然タル哀聲ヲ發スルトハ
 實ニ驚クニ堪ヘタリ又「^{カウ・イー・レ}」氏ノ說ニ赤翼
 黑色畫眉ハ真ニ此屬ニ列スル者ト想定セリ

第八百五圖



鴉

鳥 此鳥種ハ世界中ニ數多アリ
 テ甚狡猾且ツ偷盜ノ性アルヲ以
 テ他鳥ト區別スル者ナリ此鳥種
 ハ其飼主ノ音聲ヲ擬シ又其命令
 ニ從フコトヲ教ヘ得ヘシ鳥ノ主

眼ナル種類ハ鴉、屍鳥、被衣鳥、香一ノ即赤時鳥、魚
鳥、小鳥、鴉、白嘴鴉等ナリ

屍鳥即尋常鳥 此鳥ハ世界中ニ棲息シ鴉ヨリ
小ニレテ深黒色ナリ此亞米利加ニハ夥シク棲

息シ甚厭フ可シ且ツ穀田ニ大害ヲ爲ス者ナリ
此鳥播穀ノ時ニ方リテ穀物ノ芽ヲ摘ミ或ハ之

ヲ根ヨリ拔キ又秋ニ至リテ穀物成熟スル時ハ
田中ニ數多群集シテ大害ヲ爲シ或ハ又腐肉果

實介類ヲ餌食ス其介類ヲ食ント欲スルニハ之
ヲ高處ヨリ堅硬ナル面上ニ落シテ其壳ヲ破

隨テ其肉ヲ啄ムト云フ

被衣鳥 此鳥ハ歐羅巴産ノ一鳥ニレテ身長サ
二尺一寸許羽ハ暗灰色善ク重複ノ叫聲ヲ發ス

ル爲ニ著レ一聲ハ空音ニレテ一聲ハ清亮宛モ
雄鷄ノ叫ブガ如シ此鳥ハ常ニ蟲類穀物腐肉ヲ

食ヒ又薄波ノ爲ニ投上ラレタル物ヲ食ハント
欲シテ屢海邊ニ到ルト云フ

魚鳥 此鳥ハ亞米利加固有ノモノニレテ身長
サ一尺六寸許羽ハ光澤アル黒色ニレテ歐羅巴

ノ白嘴鴉ニ類似セリ屍肉魚類及蟻等ヲ食ハ

ト欲レテ平常河邊ニ在テ光陰ヲ費スト云フ
又此鳥ハ餘殘ノ魚類ヲ拾ハンガ爲ニ紐折爾西
ノ漁人ニ從行スル者ナリ

鵓 此鳥ハ古來ヨリ人ノ認知セル者ニシテ殆
世界各國ニ棲息セリ且無知愚昧ノ人ハ常ニ之
ヲ不吉ノ鳥ト考定セリ蓋其形狀ノ悲哀ナルト
鳴聲ノ不調ナルト相貌ノ野鄙憔悴ナルコト等
ニ因リテ一般ニ厭忌憚恐ヒラル、處ノ感動ヲ
誘起セシモノナラシ又昔時占ト教門ノ一部々
リレ時ハ總ヘテ此鳥ノ舉動ト鳴聲トニ注意シ

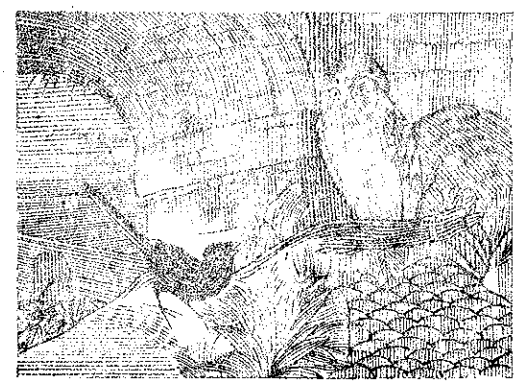
テ占斷ノ想像レ大ニ之ヲ信仰セリト云フ
鵓ハ身長サ二尺六寸許美麗ナル深黒色ニシテ
紫色ノ光澤ヲ帶ヒ鼻官及視官ハ甚銳シ故ニ遠
隔セル處ニ在リテ善ク其餌食ヲ諦視シ屍肉、蠍
鼠、蟻、蛆、蚓類、小蟲類ヲ啄ム且此鳥ハ長壽ノ爲
ニ著名ナル者ニシテ百年餘モ生活スト云フ
白嘴鵓 此鳥ハ歐羅巴ニ棲息シ身長サ一尺五
寸許羽ハ美麗ノ黒色間々白色變種アレドモ甚
稀少ナリ且此鳥ノ英蘭ニ産スル者ハ決シテ他
邦ニ移ルコトナシト雖モ其他國産ノ者ハ諸國

ニ遷移シ其數夥多ニシテ群ヲ成ストキハ空中
暗黒ナルニ至ルト云フ又此鳥ハ年々一樹ノ高
枝ニ巢ヲ構フル者ニシテ時トシテハ一樹上ニ
十二個ノ巢ヲ存スルコトアリ其小蟲類ヲ餌食
スルニ因リテコクモトケル黃砂性ノ繁殖ヲ防クニハ甚要用
ナレドモ其小麥ノ畦圃ヲ損傷スルコトモ亦甚
大ナリ故ニ此鳥ハ農夫ニ幸福ト災害トヲ併セ
與フル者トス

小鳥鴉 カクノカ 此鳥ハ歐羅巴ニ産イテ羽ハ黑色身長
一尺三寸許英蘭ノ敗壞シタル家屋ノ周邊ニ

居ル者ナリ之ヲ馴致シテ能ク一二ノ言語コ話
スルコトヲ教フベシ又此鳥ハ竊偷ノ意アル者
ニシテ屢貨幣及寶玉等ヲ藏匿スル者ナリ

第八百六十六圖



喜鵲 及 泉

喜鵲 カササギ 此鳥ハ鳥鵲ノ
如ク狡猾竊盜及好事
ノ性ヲ有スル者ニシ
テ身長一尺八寸許羽
ハ剪絨ノ如キ黑色ニ
シテ頭及胸白斑アリ
歐羅巴及亞細亞ニ尋

博物學

卷六

常ノ者ニレテ常ニ英國佛國ノ菓木園并ニ田畝
 ニ住居ス此鳥亞米利加ニ於テハ米西悉比河ト
 岩石山トノ間ニアル曠豁ノ平原ニノミ限レリ
 ト云フ

喜鶻ハ人聲ヲ擬鳴シ又言語ヲ話スルコトヲ教
 フ可キ者ニレテ甚多辨ナリ故ニ人ノ多辨ナル
 者ヲ稱シテ喜鶻ノ知ト云フル者イハ氏ク云
 トク氏ノ太平洋旅行中西方ノ荒野ニ於テ甚親
 狎ニレテ且粗暴ナル喜鶻ヲ發見セリト云フ此
 鳥ノ招カズレテ帳幕ノ中ニ來リ無禮ナル人ノ

如ク盃盤ヨリ食物ヲ掠奪シ去リ又獵夫其獲ヲ
 製スルノ際目前ニ來リテ其數片ノ肉ノ奪去ル
 ト云フ

第八百七十七圖



及 櫛鳥
及 巢

櫛鳥カシドリ和名 此鳥ハ其種
 數多ニレテ性噪聞羽
 色光澤アリテ性奇ヲ
 好ハ者ナリ合衆國ニ
 ハ其種五個アリテ最
 セ著ルキ者ハ人ノ能
 ク認知シタル羽色美

麗ニシテ狡猾盜心アル藍色櫛鳥ナリ思フニ此種
ハ林中ノ粧粉子ノ一ニシテ江湖ノ粧粉子ノ如
ク其美麗ヲ自負スルモノニ似タリ外國ニハ此
五種ノ外尚數種アリ

雀皇フワラカ一名天ト 此鳥ハ大雀皇オホアサヒ王雀皇オウソウ金色胸雀皇オウソウ
等ノ數種アリテ皆亞細亞ノ諸鳥及紐幾内亞ノ

某所ニ棲息シ常一三十乃至四十隻群集セリ航
海家ハ多ク此種類ヲ空中ニ見ル故ニ想像シテ
之ヲ天樂園ノ鳥ト名ヅク其羽甚美麗一トテ衣
服粧飾ノ用ニ供シ大ニ貴重セリ大雀皇ハ其羽

第八百八圖

大雀皇



毛ノ夥多

ナルニ因

リテト 鶴ノ

如キ大サ

ニ見ユレ

トモ其體

ハ知更雀

ヨリ大ナ

ラズ此鳥ハ長キ羽毛アルガ爲ニ風ニ逆ハサレ
バ飛翔スルコト能ハズ其性噪鬧ニシテ凜々々

ル聲ヲ發シ人ニ捕ヘラレシトスル時ハ意ヲ決
 レテ能ク身體ヲ防禦スト云フ此他ノ種ハ皆小
 ナル者ナリ

六絲線雀皇
シマドリノオスハシマドリ

此鳥ハ美麗ナル奇鳥ノ一ニシテ

第八百九圖



六絲線雀皇
シマドリノオスハシマドリ

羽ハ五色ヨリ少カヲズ或ハ非
 常ニ光澤ヲ帶グル者アリ頭上
 ニ風領ニカマ様ノ羽毛ヲ具シ脊上ヨ
 リ出ル六個ノ長キ羽毛アリテ
 其端ハ皆絲線ノ如シ其奇怪衣
 樂奇怪ノ衣服ヲ着ニスル人形ノ出ル球ノ如キ形

狀ヲノレテ空中ヲ飛翔スル景況ハ實ニ奇ト云
 ノベシ

雀皇鵒
バシクイヌ

此鳥ハ奇異ナル美麗鳥ニシテ頭上ニ
 毛冠ト度ヲ劃シ多ル如キ長尾トヲ具スルモノ

第九百圖

雀皇鵒
ハラケスビ



昔者雀皇屬ハ足無クシテ其
 死ニ至ル迄空中ニ棲息シ香
 氣ハナミツ花蜜露等ヲ食スル者ト
 想像シタレドモ全ク無根ノ

妄想ニシテ此鳥屬ハ小蟲類果實腐肉及他鳥ノ

雛ヲ食フ者ナリ譬ハ猶世人ノ甚珍味ヲ食スル爲ニ著名ナル者ト雖モ其實ハ常人ト同シ食物ヲ餐スルコト往々之アルカゴトシ

樹鼠屬キヌバミニソトハシチ名和 此屬ハ其種數多ニシテ皆其專トスル食餌ノ小蟲類ヲ搜索スルガ爲ニ樹木ニ攀上

ス其昇降極メテ容易ナリ又時トシテハ尖銳ナル嘴ヲ以テ胡批ヲ啄破シテ核ヲ食ヒ寒帶及温帶地方ノ樹木ノ空窩ニ巢ヲ構フル者ナリ歐羅

巴樹鼠ハ羽鉛色胸部橙色ニシテ身長サ五寸五分許ナリホネトハシチ白色胸亞米利加樹鼠ハ上部鉛色下部

ホネトハシチ白色胸亞米利加樹鼠ハ上部鉛色下部

白色身長サハ前者ト同一ニシテ普ク北亞米利

加ニ棲息シ小蟲類ヲ搜索スル爲ニ樹木ノ周邊

ヲ巡廻スル際屢々コンクコンクト云ハル鼻音ノ

銳聲ヲ發スル者ナリ赤色腹樹鼠及褐色頭樹鼠

ハ前者ヨリ小ニシテ亞米利加ニ棲息ス

樹走鳥キヌバミ名和 此鳥ハ其種數多ニシテ皆硬強尖銳

ナル尾羽ヲ以テ體ヲ支ヘ啄木鳥ノ如ク樹木ニ

攀上レテ小蟲類ヲ食ヒ樹窩ニ巢ヲ構フル者ナ

リ歐羅巴ノ尋常樹走鳥ハ帶黃褐色ニシテ身長

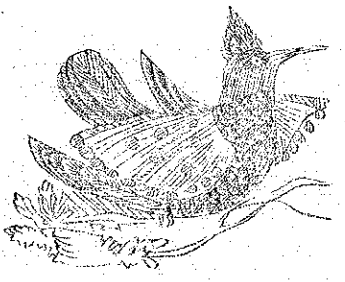
サ五寸五分許ナリ褐色樹走鳥ハ合衆國ニ棲息

博物考 卷下 五

スレドモ尋常ノ者ニ非ラズレテ身長五寸許羽
 褐色ナリ此鳥ハ徐々トレテ松樹ヨ直線ニ昇降
 スル際其樹皮ヨリ小蟲類ヲ拾ヒテ之ヲ食ヒ又
 種子ヲモ食フ博物家某氏ハ此褐色ヲ歐羅巴産
 ノ種ト同一ナリト想定スレドモ其習作ハ相異
 ル者ナリ

錦雀仔屬 此屬ノ種ハ百個ヨリ少ナカラズレ
 テ夏間合衆國ニ來ル赤色咽喉ノ種ヲ除クノ外
 皆亞米利加熱帶地方ニ限レル者ナリ此鳥種ハ
 動物創造中ノ怪異ナル者ニレテ羽ハ寶石ノ如

第九百一圖

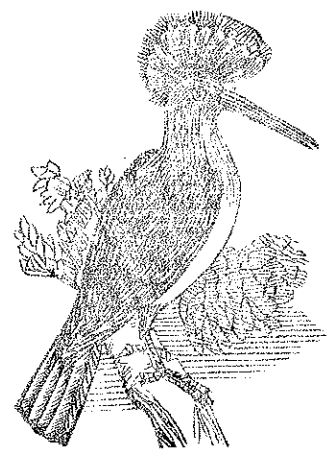


有冠綿雀

キ光澤ヲ帶ヒテ輝キ空中ノ飛
 翔スルトキハ鼓翼ノ響蜂聲ノ
 如ク其迅速ナルコト恰モ奔箭
 ノ如シ常ニ花蜜ヲ食ヒ草木ノ
 下ニ巢ヲ構フル者ナリ故ニ此
 鳥種ハ元來光明輝ケル某世界
 ニ居住スル者トリレガ偶然此

地球ニ到來セシ者乎ト疑ハル其種中ハ最モ
 美麗ナル一種ハ伯山爾産ノ有冠綿雀仔ナリ
 戴勝 此鳥ハ身長サ一尺一寸許羽褐色ニレテ

第九百二圖



戴勝
ホウガウ

頭上ニ毛冠ヲ具シ東大陸ニ於テ尋常ノ者ナリ又馬達加斯カ此他ノ種類アリト云ノ此鳥種ハ皆甲蟲類、蟲類、蝸牛類等ヲ食トス

亞細亞亞非利加ノ温帶地方ニ於テ大凡一十種アリ尋常食蜂雀ハ翼ヲ以テ蜜蜂及黃蜂ノ捕テ之ヲ餌食ス地中海ニテハ織絲ノ端ニ鈎ヲ結

食蜂雀 此鳥ハ歐羅巴

第九百三圖



食蜂雀
ビチアム

着レ此鈎ニ蜜蜂ヲ繋リ着ケテ之ヲ以テ能ク此鳥ヲ捕フト云フ印度食蜂雀ハ身長サ殆黒色畫眉ノ如クレテ蜜蜂、蟲、及他ノ小蟲類等ヲ餌食ス

ハ亞米利加ニ産レ一ハ歐羅巴ニ産レ其他ノモノハ全地球ノ各所ニ産セリ又亞米利加種ノ佩帶魚狗ハ鄙野崎怪ナル容貌ニレテ通常急流上ニ聳エタル枯木ニ止リ屢撃柝ノ如ノ叫聲ヲ發

博物學 卷之六終
ス其身長サ一尺二寸許帶藍石板色ニシテ白色ノ斑點アリ其主トフル食餌ハ巧技ヲ以テ水中ヨリ迅捕セル小魚ニレテ時トシテハ飛翔スル小蟲類ヲモ捉ヘ食ノト云フ

神原芳野 校

具氏博物學卷之六終

明治十一年十月廿三日御届
同 十二月十日出版

京橋區桶町七番地

翻刻出版 中村熊治郎

芝神明前

發賣人 山中市兵衛

函館大町二丁目

同 常野嘉兵衛

同 小樽山上町

同 常野十平

同 内濶町

同 植田清司